

CYBER-RELAX

販売名：マッサージチェア H21

品番：AS-R900

医療機器認証番号：303AKBZX00104000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

添付文書

保証書付
裏表紙にあります

設置・組立については、
8～16ページに従って
行ってください。

安全上のご注意

安全上のご注意 2

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき 6

ご使用前の準備/設置方法/組み立て

本体と付属品 8

アームレストを取り付ける 11

毎回マッサージをはじめる前に

確認する内容 17

リクライニング・脚部の調節、収納のしかた . . . 18

各部の使い方 20

マッサージの使い方

自動コースの使い方 22

マッサージの終了について 24

クイックコースの使い方 25

もみ技マッサージの使い方 26

マッサージ動作中の調節のしかた 28

設定の使い方 32

ヒーターの使い方 33

途中でマッサージを変更するときは 34

お手入れ/Q&A/仕様/保証とアフターサービス

Q & A 36

お手入れと保管のしかた 38

故障かなと思ったら 41

保証とアフターサービス 42

仕様 43

保証書 裏表紙

使用目的または効果

あんま、マッサージの代用



疲労回復・血行をよくする・筋肉の疲れをとる
筋肉のこりをほぐす・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解

一般家庭で使用する

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見ることできる場所に必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と内容は、次のようになっています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡や重傷を負う可能性のある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、* 物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞

	⊘記号は、禁止（してはいけないこと）を示します。 (左図は、分解禁止)
	●記号は、強制（必ず守ること）を示します。 (左図は、電源プラグをコンセントから抜く)

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に、必ず保存してください。

警告



使用前には、必ず背もたれ部のカバーが破れていないか確認する。
またその他の部分にも破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけが、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあります。

次の人は、使用前に医師に相談する。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中、または出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 温度感覚喪失が認められる人
- 体温 38℃以上（有熱期）の人
(例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。衰弱しているとき。)
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）を骨折している人、捻挫・肉離れなどの急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人
- 椎間板ヘルニア症の人 ● 腱鞘炎の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人





⚠ 警告




	<p>この機器はヒーターを内蔵し表面が熱くなるため、熱に敏感でない人は十分注意を払って使用する。下記に該当する場合は特に注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お年寄り、ご病人、ご自分で操作ができない人 ● 皮膚の温感（温度感覚）の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人 <p>低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。</p>
	<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先またはお客様相談窓口にて点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p>
	<p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がいないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を動かすときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 椅子の下側 ● 背もたれ部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部と座部、肘掛部の隙間 ● 脚部の下側、脚部の裏側 <p>故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40 ～ 60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>—低温やけどについて—</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。 </div>
	<p>次の人は、使用しない。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓〔そく（塞）栓〕症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
	<p>本体（背もたれ部、脚部）のカバーを故意に外したり、破いたり、切り取ったりしない。カバーが外れたり破れた状態で使用すると、衣服や髪が巻き込まれけがのおそれがあります。</p>
	<p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災や感電の原因になります。</p>
	<p>破損している電源コードや電源プラグを使用しない。感電やショート、火災の原因になります。破損している場合は、ご購入先または当社のお客様相談窓口にて修理を依頼してください。</p>
	<p>電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。感電やショート・発火の原因になります。</p>
	<p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。感電のおそれがあります。</p>

安全上のご注意

警告

	浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は1人30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 ● 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 ● 骨や内臓に起因する腰痛の人 ● 打ち身やねんざしやすい人 ● 乗物酔いの激しい人 ● 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本品が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体（背もたれ部、脚部、腕部）に異物がはさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	もみ玉が収納位置にあることを確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときや使用しても効果があらわれない場合は、 直ちに使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	本品の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、 医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	使用後は背もたれ部を完全に起こし、脚部を完全に下ろす。事故やけがの原因になります。
	使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	コード類はねじれをほどいて保管する。感電や火災、故障の原因になります。
	使い始めは、弱い刺激でマッサージする。けがのおそれがあります。
	アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけがのおそれがあります。

注意

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- 傷つけない ● 破損させない ● 加工しない ● 無理に曲げたり、引っ張らない
- ねじらない ● 束ねない ● 重いものを載せない ● 挟み込まない

感電や火災、故障の原因になります。

食後すぐや、飲酒後は使用しない。気分が悪くなったり、事故やけがのおそれがあります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。
また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座ったりしない。また、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけが、故障のおそれがあります。

リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

脚部を伸縮させるとき、伸縮部に手や脚を置かない。事故やけがのおそれがあります。

脚部と座部の間に脚や手を入れない。事故やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。

手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。

腰・尻・ももをマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたまま使用しない。事故やけがのおそれがあります。

もみ玉に素肌をあてない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

足裏ローラーにつま先を当てない。けがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。
けがのおそれがあります。

使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

他の治療器を同時に使用しない。事故や体調をくずすおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。

本体を倒したり、強い衝撃を与えない。故障やけがのおそれがあります。



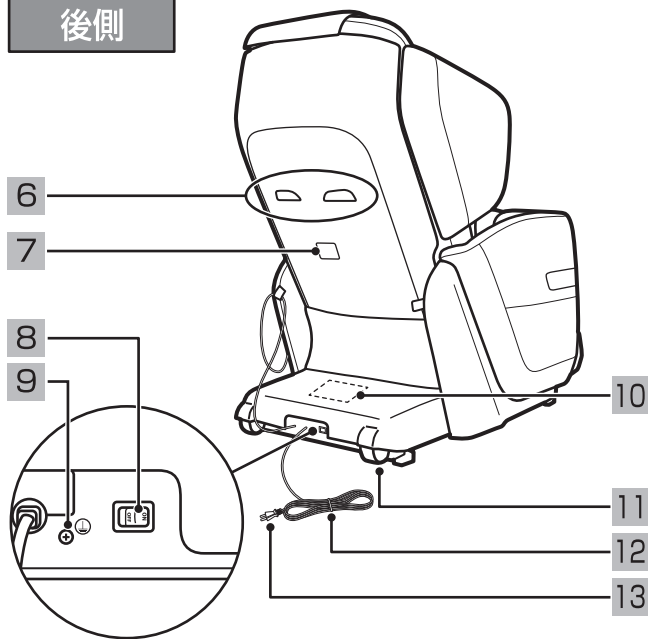
各部のなまえとはたらき

本体

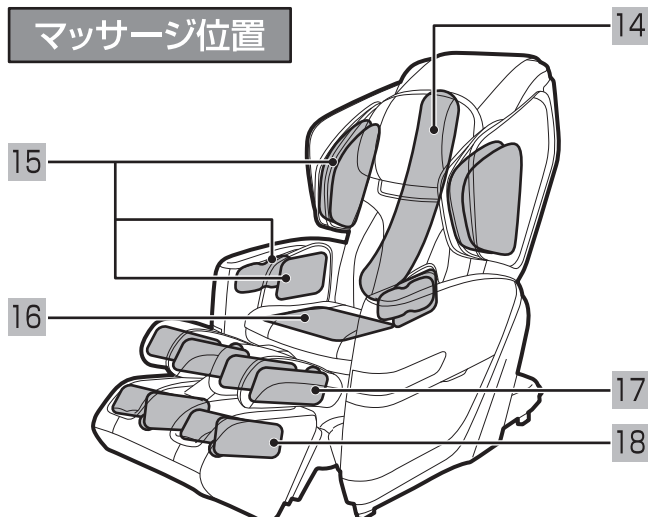
前側



後側



マッサージ位置



前側

- 1 枕
マッサージをするときは、後ろに回してください。
- 2 背もたれ(背ヒーター)
この上にゆったりともたれてください。
- 3 リモコン
本体の操作を行います。
- 4 リモコンポケット
リモコンを収納してください。
- 5 足裏ヒーター
足先をあたためます。

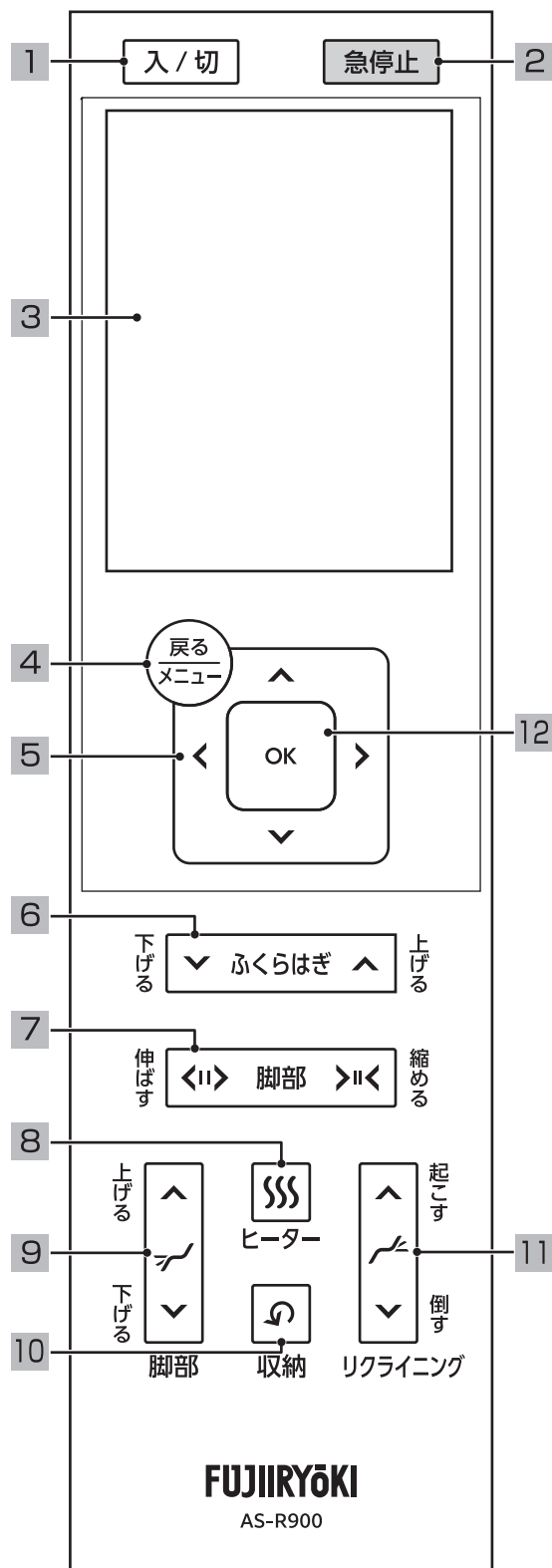
後側

- 6 持ち手
- 7 定格シール
- 8 電源スイッチ(主電源)
ご使用後は「OFF」にしてください。
- 9 アース端子ネジ
※アースを取り付けてください。
- 10 緊急停止スイッチ
- 11 キャスター
- 12 電源コード
- 13 電源プラグ

マッサージ位置

- 14 背もたれ部
背メカで背中全体(肩・背・腰)のマッサージを行います。
- 15 肩部・腕部・腰横部
エアバッグでマッサージを行います。
- 16 座部
座メカで尻・もも裏のマッサージを行います。
- 17 脚部(ふくらはぎ・太もも)
脚メカ(もみ板)とふくらはぎ裏ローラーでマッサージを行います。
ふくらはぎ・太もものお好みの位置に角度を調節できます。
- 18 脚部(足・足裏)
足の甲は脚メカ(もみ板)でマッサージを行い、足裏は足裏ローラーと振動によるマッサージを行います。

リモコン



名称	
1	入/切ボタン マッサージの準備および終了と、マッサージ終了後のもみ玉の収納を行います。
2	急停止ボタン すべての動作を停止し、エアバッグ内の空気を排気します。(すぐにマッサージを停止したいときに押してください。)
3	液晶画面 情報を表示します。 ※約5分以上操作しない状態が続くと、自動で画面表示が消えます。 画面を表示したい場合は「入/切」ボタンを押してください。
4	戻る/メニューボタン ひとつ前の画面、もしくはメインメニューを表示します。
5	上下左右ボタン 液晶画面に表示される内容を選択するときなどに使用します。
6	ふくらはぎ部角度調節ボタン ふくらはぎマッサージ部の角度・位置を調節できます。
7	脚部伸縮調節ボタン 脚部の長さを調節できます。
8	ヒーターボタン ヒーター(背・足裏)を入/切できます。
9	脚部角度調節ボタン 脚部全体の角度を調節できます。
10	収納ボタン 背もたれ部が起き上がり、脚部が収納状態になります。
11	リクライニング角度調節ボタン 背もたれ部の角度を調節できます。
12	OKボタン 選択を決定します。

各部のなまえとはたらき

※リクライニング・脚部の調節・収納は、本体の電源(主電源)が「ON」のときは、操作が可能です。

ご使用前の準備

本体と付属品

⚠ 注意

- 付属品以外は使用しない。
故障の原因になります。

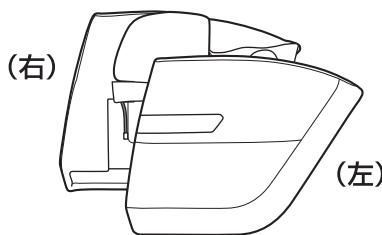
取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- 組立てチラシ
- カンタン操作ガイド
- 搬入チラシ
- 日本ホームヘルス機器協会チラシ

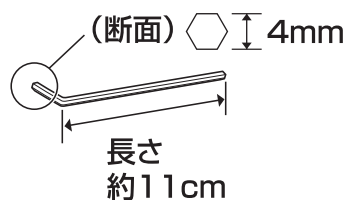
● 本体



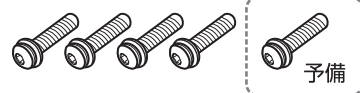
● アームレスト(右)(左)



● 六角レンチ



● アームレスト取付ネジ (4本+予備1本)



※枕は本体に取付られていますが、取り外し可能です。

本体を設置する

⚠ 警告

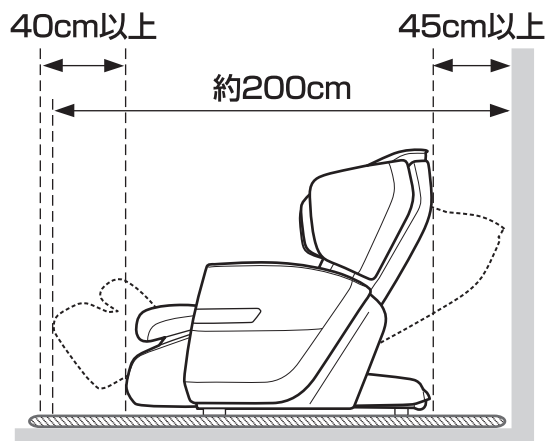
- 浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。
感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

⚠ 注意

- 水平な場所で使用する。
故障や事故の原因になります。
- ストープなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。
火災の原因になります。

リクライニングできるスペースを確保し、水平なところに設置する。

- リクライニングしたときや、脚部を出したときに周囲にあたらぬようあらかじめ、前方向に40cm以上、後方向に45cm以上のスペースをあけてください。
- たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
- 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



本体を移動する

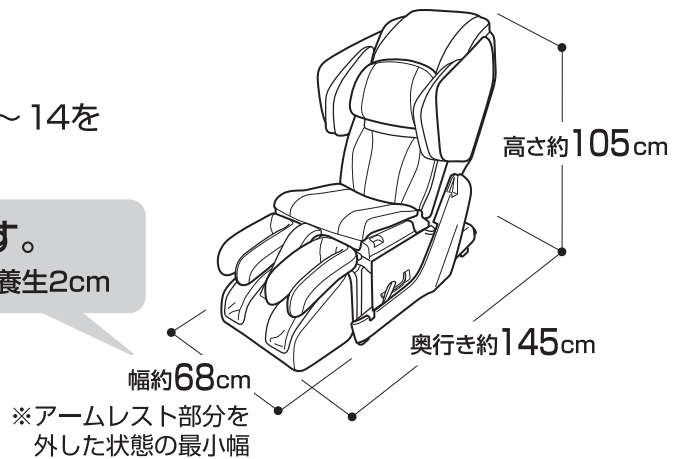
⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。
故障やけがのおそれがあります。
- 木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。
床面に傷がつくおそれがあります。
- 電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
けがのおそれがあります。

1 購入時、アームレスト部分は 取り付けられていません。 搬入後に取り付けてください。

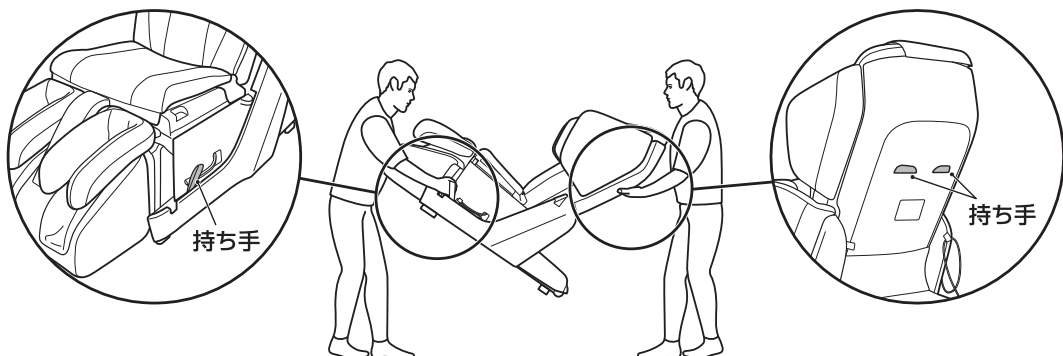
- アームレストの取り付け方法は、P11～14を
参照してください。

※製品の最小搬入幅は約70cmです。
アームレストをはずした状態の本体幅68cm+養生2cm



ご使用前の準備

2 本体前面下側と、背もたれ部の持ち手を持ち、移動します。



※脚部を持って運ばないで
ください。故障やけがの
おそれがあります。

- 重量物ですので、製品の搬入は、必ず2人以上で行ってください。
- 脚部を持たないでください。故障やけがの原因になります。
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 搬入中にリモコンを落とさないよう、ご注意ください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。

ご使用前の準備

アースを取り付ける

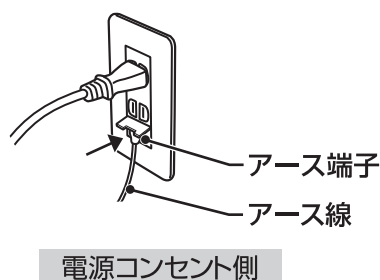
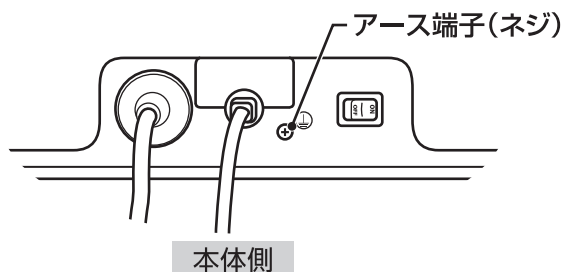
⚠ 注意

- アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- 接続してはいけないところ
ガス管 …………… 爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針 …… 落雷のとき危険です。
水道管 …………… 途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。(アース線は付属していません。ご購入ください。)



電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。

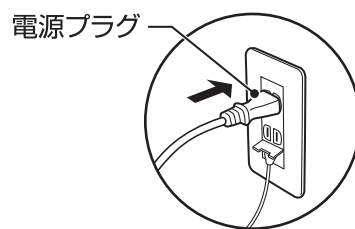
電源を入れ、背もたれを倒す

⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。 火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

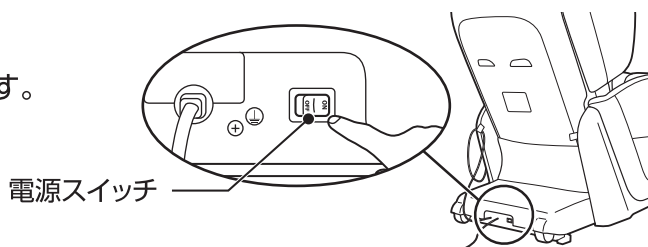
1 電源プラグをコンセントに差し込む。

- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んだり、電源プラグにゴミが付いていないか確認する。




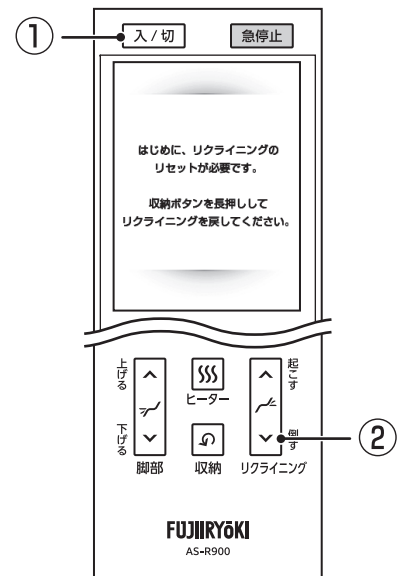
2 本体の電源スイッチ(主電源)を「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- 電源スイッチを「ON」にすると、リモコンの画面が表示されます。



3 リモコンの **入/切** (①) を押して電源を入れ、**リクライニングボタン** (②) を押して、**背もたれ部を倒す**。

- 電源スイッチを入れた後、もみ玉が収納位置(背もたれの上部)に移動するまでの間は、**急停止** 以外の操作を受け付けません。
- リモコン画面に「リクライニングのリセット」を促す内容が表示されますが、組み立ての際は従わずに  (②) を押して背もたれを倒してください。

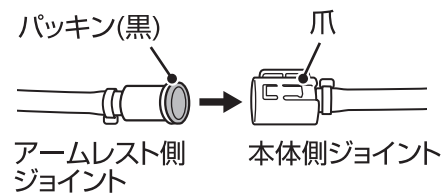
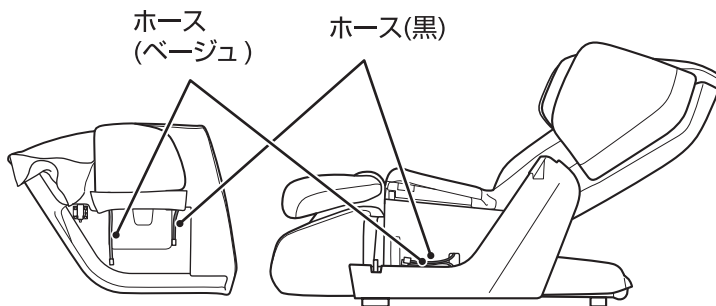


4 リモコンの **入/切** (①) を押して電源を切る。

アームレストを取り付ける ※左右同様に取り付けてください。

1 アームレストのホースと、本体側のホースの色を合わせて接続する。

- しっかり差し込んでください。

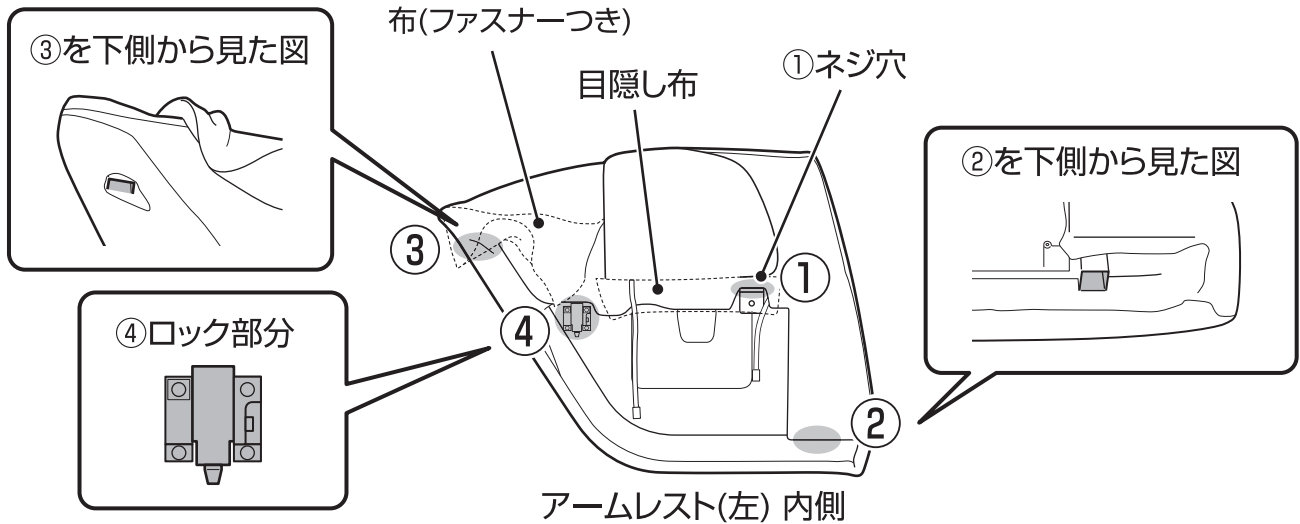


- アームレスト側ジョイントのパッキンがついていることを確認し、本体側ジョイントの爪がはまるようにしっかりと差し込んでください。
※パッキンがはずれていると、エアリークの原因になります。

ご使用前の準備

つづき（アームレストを取り付ける ※左右同様にに取り付けてください。）

2 アームレストのネジ穴や、凹み部分（①～④）の位置を確認する。

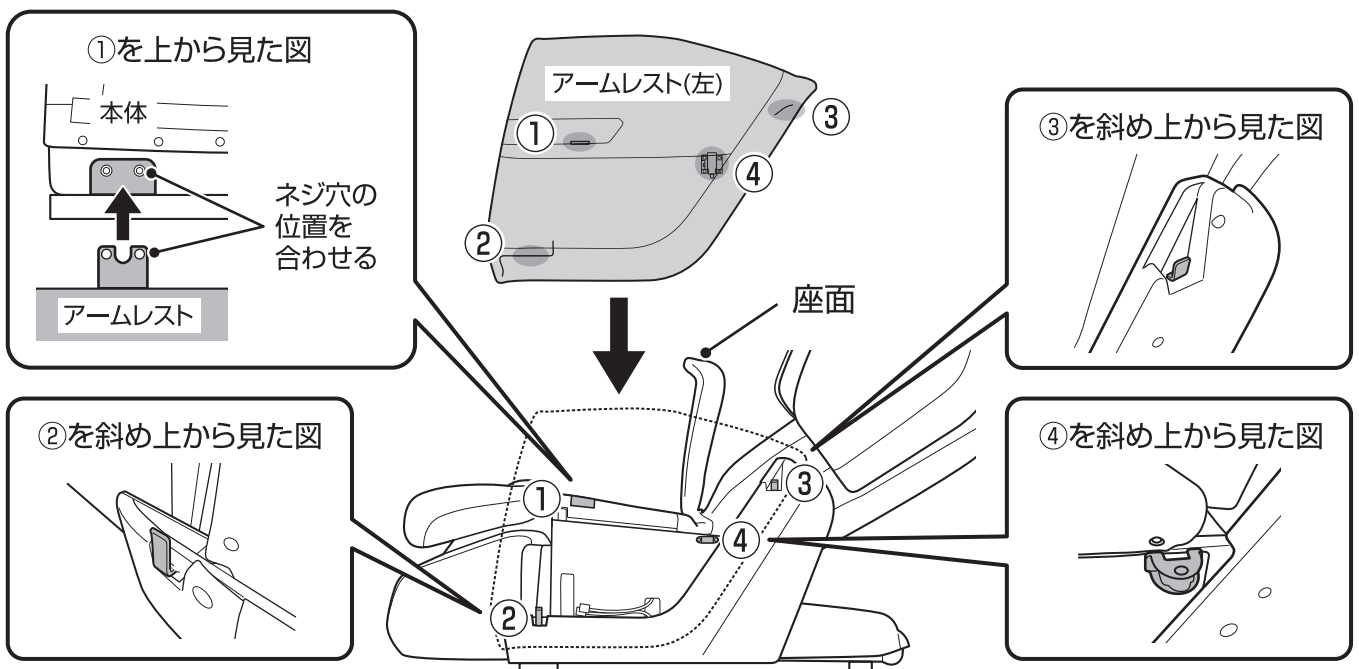


3 座面部分をめくりあげる。①～④の位置を合わせながら、アームレストを上から差し込むように取り付ける。

- 布(ファスナーつき)を挟み込まないように、めくりながら取り付けてください。
- 正しい位置に取り付けると、自動的にロックがかかります。取り付け後、アームレストを上へ引っぱって確認してください。簡単にはずれる場合は、ロックがかかっていません。

位置合わせの確認箇所

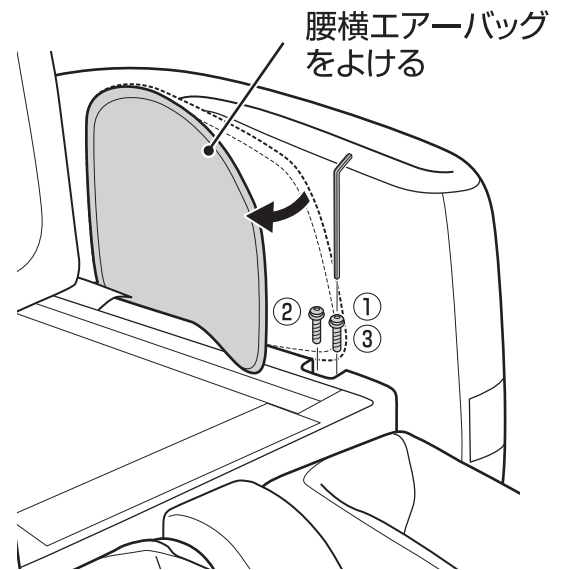
- ① 本体のネジ穴と、アームレストのネジ穴
- ② 本体前側の突起と、アームレスト前側の凹み
- ③ 本体後側の突起と、アームレスト後側の凹み
- ④ 本体のロック受部分と、アームレストのロック部分



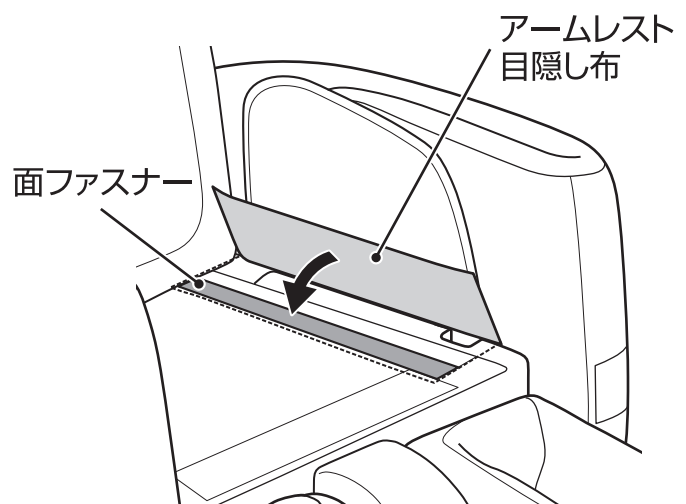
4 ネジで固定する。(片側2か所)

- ①前側(仮止め)
- ②後側(最後まで)
- ③前側(最後まで)の順に留める。

- 六角レンチでしっかりと留めてください。
- 腰横エアバッグをよけながら、生地を傷つけないようにネジ留めしてください。

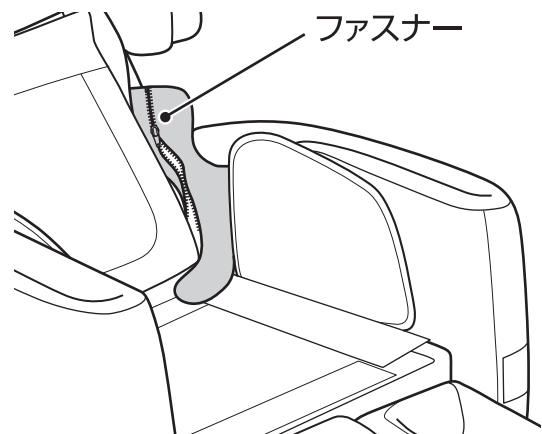


5 座面下の面ファスナーに、アームレストの目隠し布をかぶせ、固定する。



6 本体側(腰辺り)の布と、アームレスト後側の布のファスナーを合わせて閉じる。

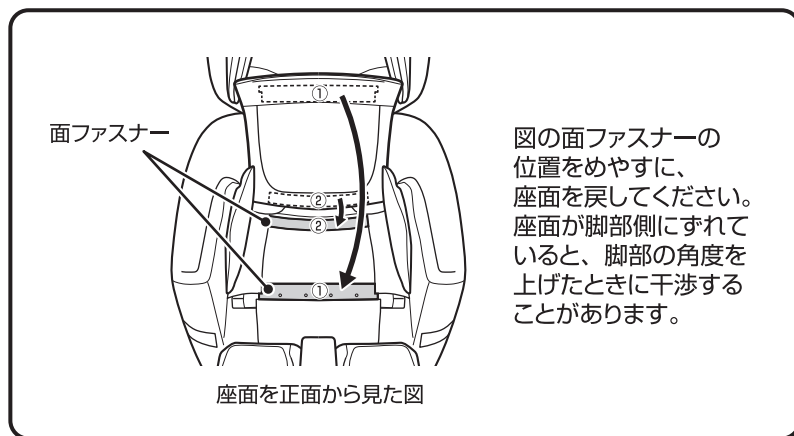
- アームレスト(右)も同様に取り付けてください。



ご使用前の準備

つづき（アームレストを取り付ける ※左右同様に取り付けてください。）

7 めくりあげていた座面部分を戻す。

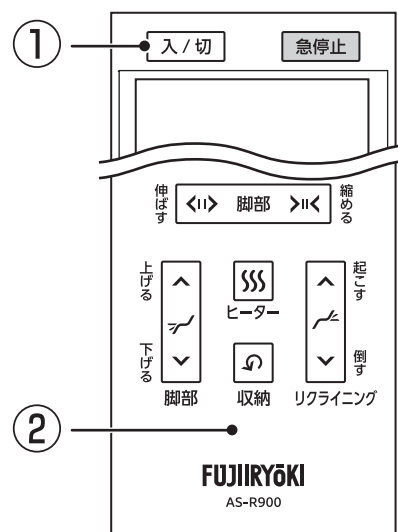


背もたれを起こす

1 リモコンの **入/切** (①) を押して電源を入れ、**収納** (②) を押して、背もたれ部を起こす。

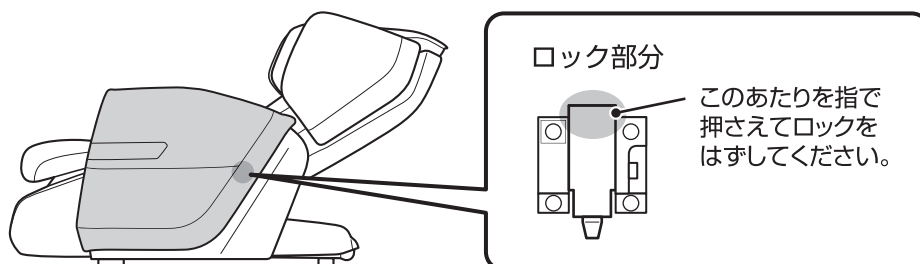
- 電源スイッチを入れた後、もみ玉が収納位置（背もたれの上部）に移動するまでの間は、**急停止** 以外の操作を受け付けません。

2 リモコンの **入/切** (①) を押して電源を切る。



アームレストを取りはずしたいときは、「アームレストを取り付ける」の手順8～5を遡って行い、アームレスト内側のロックをはずしてからアームレストを取りはずしてください。

- アームレストと座面のすき間から手を入れ、アームレスト内側のロックを解除してから取り外してください。

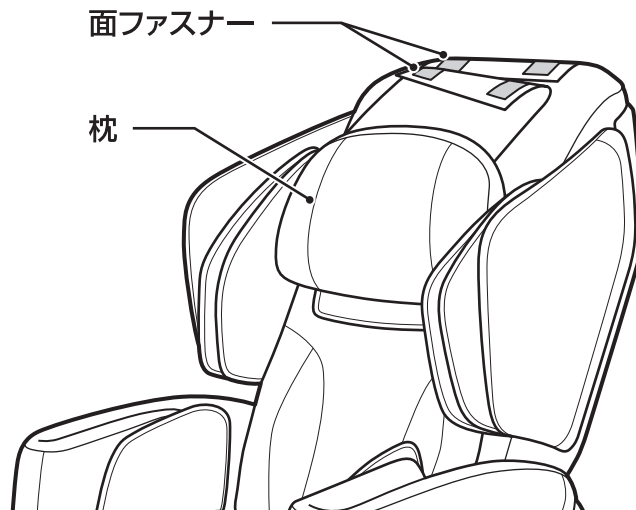


枕の取り付け方

⚠ 警告

- 使用前には、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

1 枕の面ファスナーと、背もたれ部の面ファスナーを合わせて取り付ける。



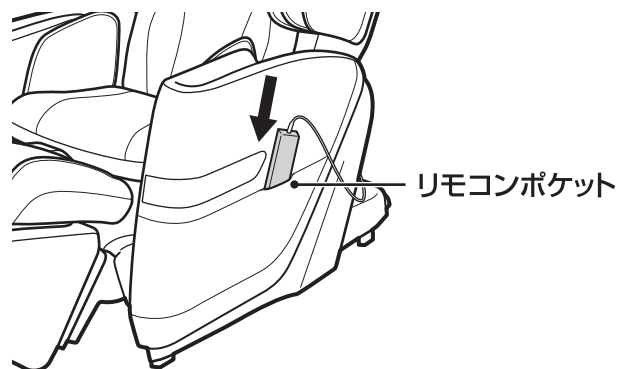
- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕をつけてお使いください。
- マッサージを行わない場合は、枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。
- 枕取付部を持って本体を移動させたり、無理に引っ張ったりしないでください。

ご使用前の準備

リモコンを収納する

左右側面にあるリモコンポケットへ、リモコンを収納する。

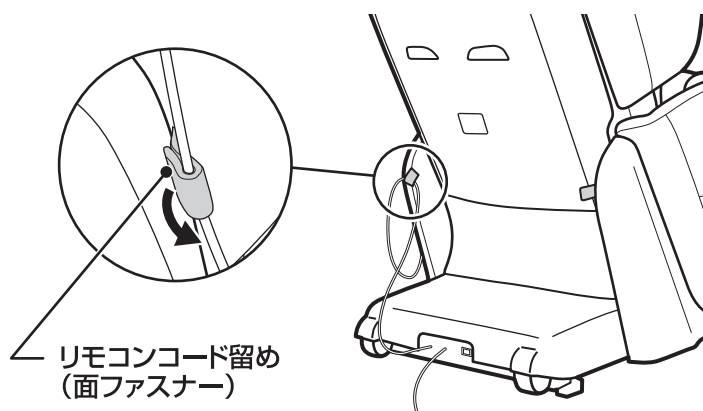
- リモコンポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。リモコンが傷ついたり、布地が破れるおそれがあります。



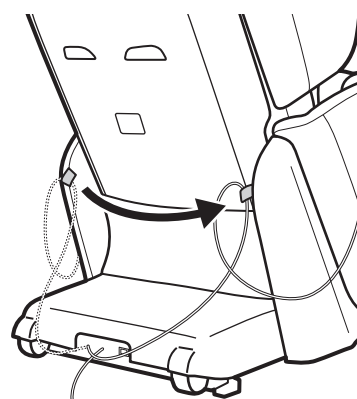
リモコンの付け替え方

左側から右側に付け替える場合

1 肘掛部後部にあるリモコンコード留め（面ファスナー）からリモコンコードをはずす。



2 リモコンコードがたるまないように右側のリモコンコード留めで固定する。

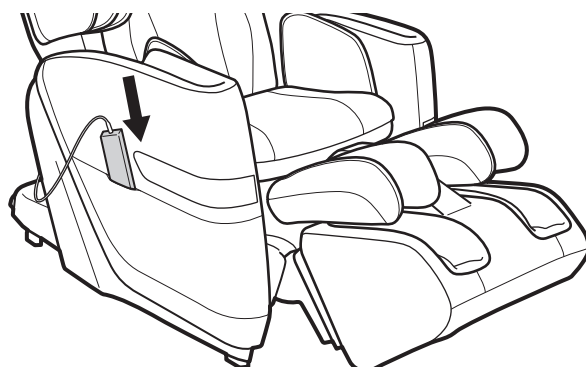


注意

- コードがたるんでいると、足や本体に引っかかり、断線のおそれがあります。

3 右側のリモコンポケットにリモコンを収納する。

- リモコンポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。リモコンが傷ついたり、布地が破れるおそれがあります。



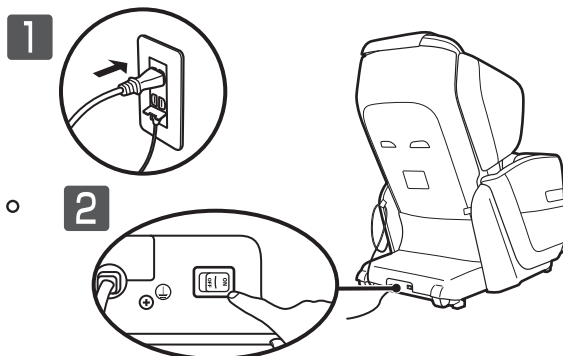
毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

⚠ 警告

- 交流 100V 以外の電源は使用しない。火災・感電の原因になります。
- 破損している電源コードや電源プラグを使用しない。
感電やショート、火災の原因になります。
破損している場合は、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼してください。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込み、ゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む。



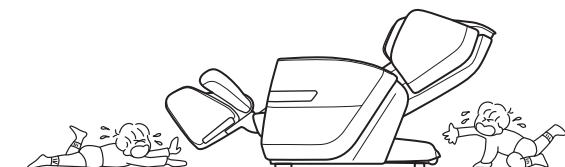
2 電源スイッチ(主電源)を「ON」にする。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- 電源スイッチを「ON」にすると、リモコンの画面が表示されます。

確認する内容

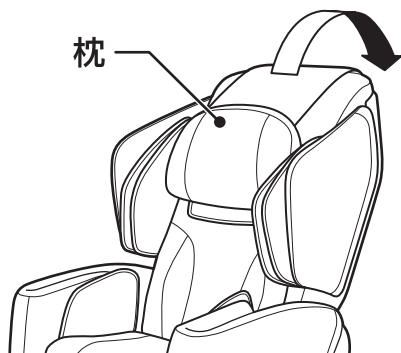
1 周囲を必ず確認する。

本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がいないことを確認する。



2 本体を確認する。

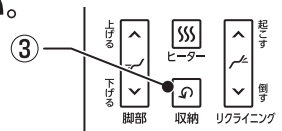
- ① 枕を上げて背もたれが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。




- ② ご使用の前に、本体(背もたれ部、脚部)に異物がはさまっていないか確認する。

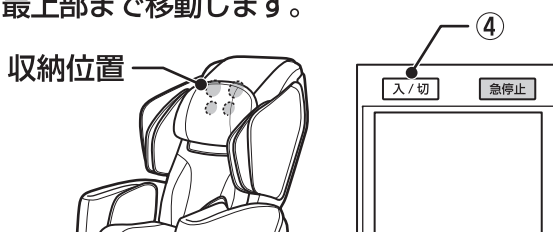
- ③ 座る前に背もたれ部と脚部の状態を確認する。
- 背もたれ部が倒れた状態や脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、故障やけがをすることがあります。

収納  を長押しし、背もたれ部と脚部を収納してください。



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

- もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最上部)にあります。
もみ玉が収納位置にない場合、 を押しと最上部まで移動します。



リクライニング・脚部の調節、収納のしかた

お願い

- マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
- マッサージ中やもみ玉収納中にリクライニングさせると、マッサージ動作や収納動作が一時停止します。
- 製品の安定動作の為、ボタンを押してからリクライニングや脚部が動作するまでに時間がかかる場合があります。

⚠ 警告

- リクライニングするときや脚部を動かすときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。

⚠ 注意

- リクライニングした状態や、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたり、脚部・座部の前の方・背もたれ部の上部に乗らない。


リクライニング・脚部の調節・収納は、本体の電源(主電源)が「ON」のときは、操作が可能です。

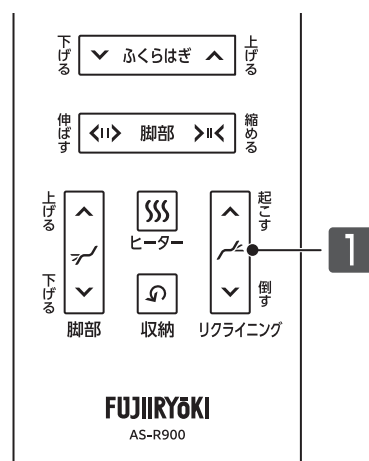
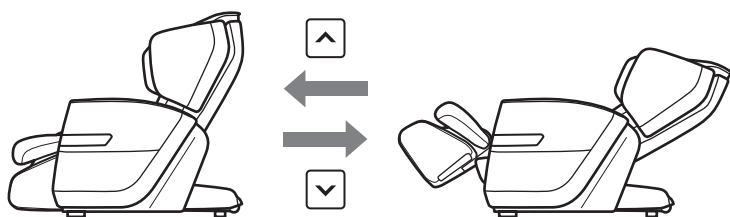
脚部の各調節を行うときは、ふくらはぎ部のもみ板が広い状態で停止してから調節動作に移ります。調節動作が開始するまで、ボタンを長押ししてください。

- もみ板が停止するまでの待機中の音 “ピピ、ピピ、ピピ……”
- 調節動作中の音 “ピ、ピ、ピ……”

リクライニングの角度調節

1 リクライニング 起こす ・倒す を押して、背もたれ部と脚部の角度を調節する。

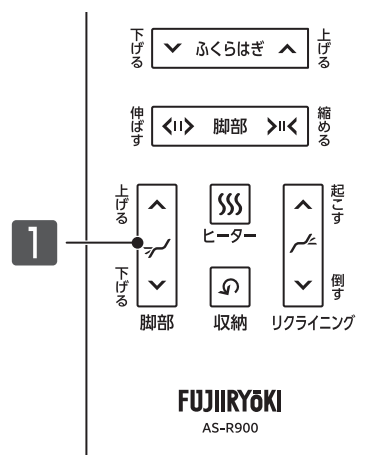
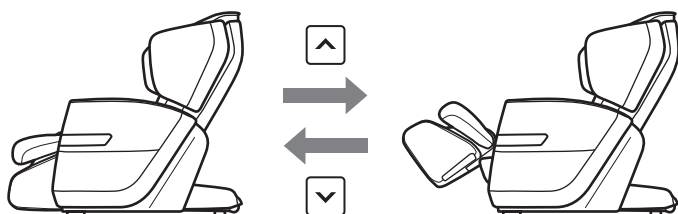
- 背もたれ部が完全に起きる・または倒れると、“ピピッ”と鳴ります。
- 倒す  を押すと、連動して脚部が上がります。
- 背もたれ部を深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- マッサージ動作中にリクライニングさせると、マッサージ動作が停止します。リクライニング終了後、マッサージ動作が再開します。



脚部角度・長さの調節

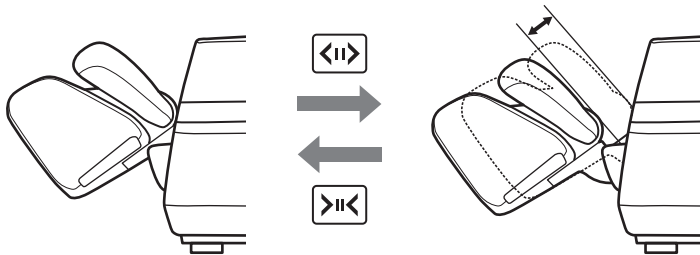
1 脚部 上げる ・下げる を押して、脚部の角度を調節する。

- 脚部が完全に上がる・または下がると、“ピピッ”と鳴ります。
- 脚部が完全に下がっているときにマッサージを開始すると、一定の角度まで脚部が上がります。
- 脚部を収納するときは、必ず脚を出してから行ってください。



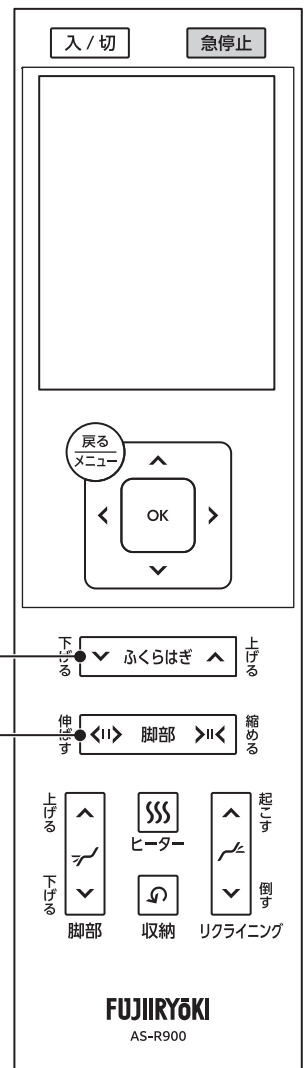
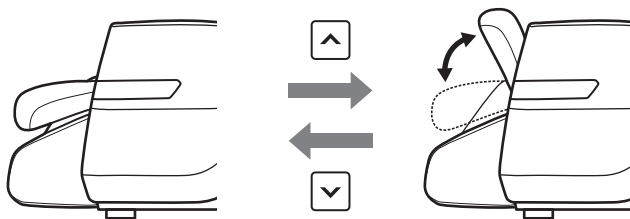
2 脚部 伸ばす <||>・縮める >||< を押して、脚部の長さを調節する。

- 脚部が完全に伸びる・または縮むと、“ピピッ”と鳴ります。
- 脚部の角度によって、伸びる長さが変わります。
- 脚部を伸ばした状態で、脚部の角度を変更すると、脚部の長さが一番短い状態に戻ります。先に角度を調節してから、長さを調節してください。



3 ふくらはぎ 上げる ^・下げる v を押して、ふくらはぎ部の角度を調節する。

- お好みの位置（ふくらはぎ～太もも）に角度を調節できます。ひざが当たる位置では使用しないでください。
- ふくらはぎ部が完全に上がる・または下がると、“ピピッ”と鳴ります。



3 ふくらはぎ 上げる ^ 下げる v

2 脚部 伸ばす <||> 縮める >||<

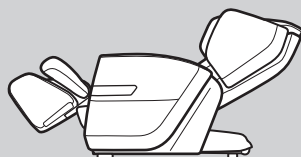
毎回マッサージをはじめる前に

脚部と背もたれ部の一括収納のしかた

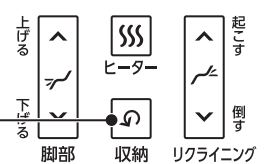
1 収納 ⤵ を長押しすると、背もたれ部が起き上がり、脚部が収納される。

- 背もたれ部が完全に起きると、“ピピッ”音が鳴ります。脚部を収納する場合はさらに収納 ⤵ を押ししてください。
- マッサージ中に収納 ⤵ を押しと、マッサージが終了し、メインメニューが表示されます。

※ 脚部が出た状態や、リクライニングした状態で、無理に乗り降りしないでください。事故やけがのおそれがあります。



1



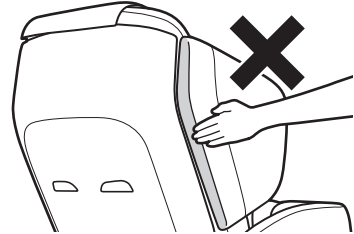
各部の使い方

肩幅の調節のしかた

肩幅は、お好みに合わせて手動調節が可能です。(3段階)

⚠ 警告

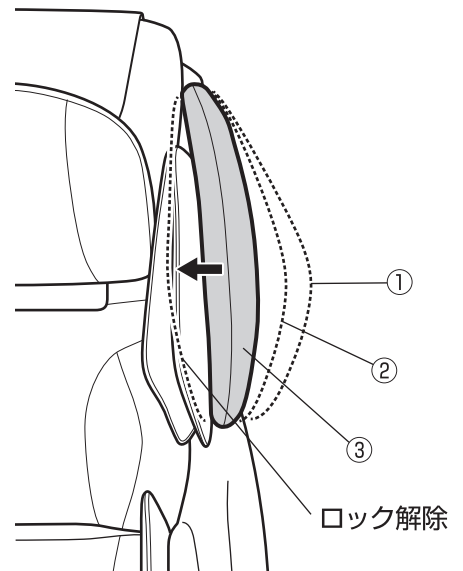
- 肩幅を調節するときは、本体の隙間に手や指を入れないようにする。故障やけがのおそれがあります。



1 肩幅が広がっているとき(①)に、内側に向かって軽く押すと、一段階狭い状態(②)でロックされる。もう一度押すと、一番狭い状態(③)でロックされる。

2 肩幅が一番狭いとき(③)に、さらに内側に向かって軽く押してから離すと、ロックが解除され、肩幅が一番広い状態(①)に広がる。

- 肩部のエアーマッサージ使用中に肩幅の調節をしないでください。故障やけがのおそれがあります。



肩部(左)を正面から見た図

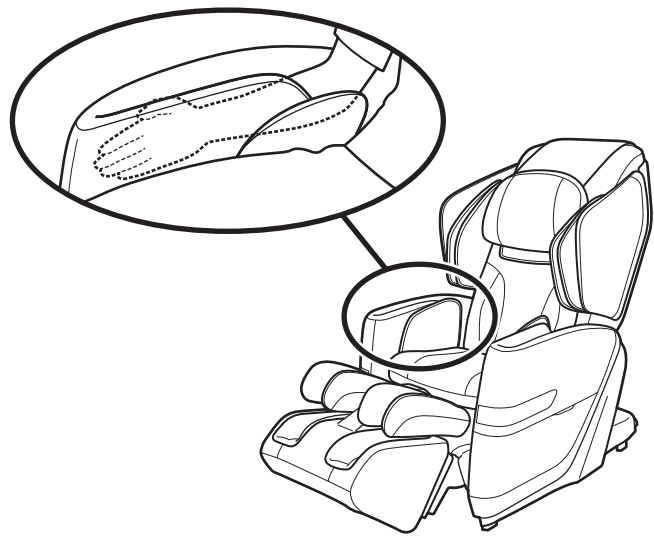
腕部の使い方

⚠ 注意

- 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。

1 指を伸ばし、手のひらを縦にして手を入れる。

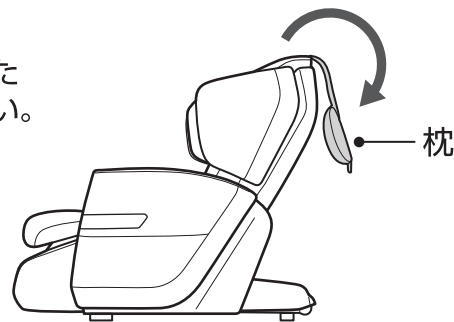
- 手のひらを横向きにしたり、指を曲げた状態で手を入れないでください。



自動コースの使い方

はじめに

- 液晶画面が表示されていない場合は、**入/切** を押してください。
- 液晶画面に「リクライニングのリセット」を促す内容が表示された場合は、**収納** を押して一度背もたれと脚部を収納してください。
- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶ P18,19)



⚠ 注意

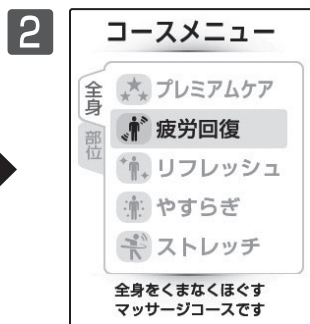
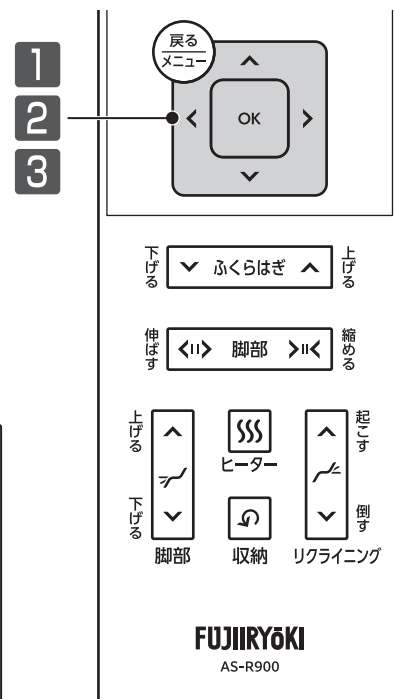
- 使用時間は 1 回 15 分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は 5 分以内にする。長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
＜お願い＞ 1日の使用は30分以内にしてください。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

1 十字キーで「コース」を選択し、**OK** を押す。

2 十字キーで「全身」または「部位」を選択し、**OK** を押す。

さらにお好みのコースを選択し、**OK** を押す。

- 5種類の全身コースと、5種類の部位コースから選択できます。
- 脚部が完全に下がっているときに自動コースを開始すると、一定の角度まで脚部が上がります。



3 肩位置と体形の自動検出が開始する。

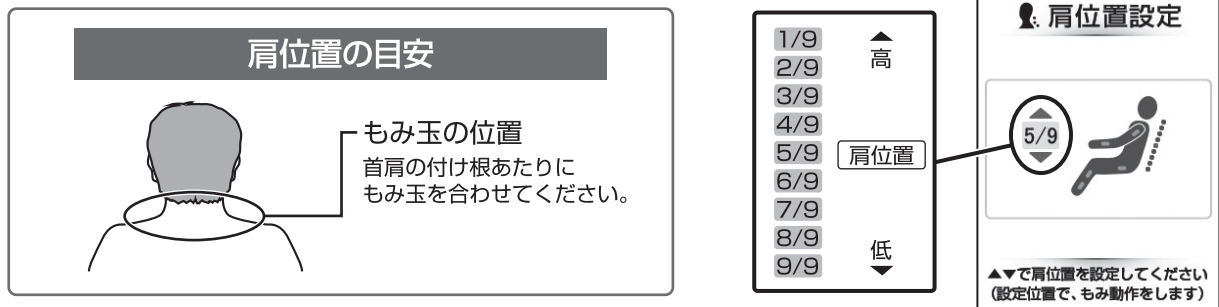
- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わると画面が移り、マッサージを開始します。



肩位置の自動検出中に手動で設定する場合

※ 肩位置自動検出中に **OK** を押すと、手動設定に切り替わります。

- 肩位置は、9段階から選択できます。十字キーでお好みの位置に調節し、**OK** を押します。
- **OK** を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージが始まります。



4 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示される。

- 体形の自動検出を行った場合、肩～腰下のマッサージの強さは自動で設定されます。自動検出中に **OK** を押してスキップした場合は全て「弱」でスタートします。脚マッサージ・エアーマッサージの強さは、全て「弱」でスタートします。
- 強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定などについては、「マッサージ動作中の調節のしかた」「設定の使い方」を参照してください。(▶P28～32)
- 脚ストレッチ (フット・ダブル) を「入」にしている場合、ストレッチ動作時は背もたれ部のもみ玉マッサージが停止します。

【表示例】

残り時間

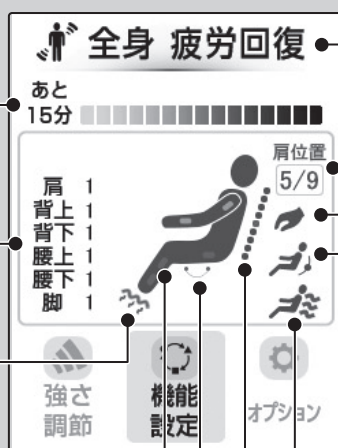
各部マッサージの強さ

足裏振動・足裏ヒーター
アイコン

足裏振動 足裏ヒーター

足裏振動+足裏ヒーター

エアー (肩・腕・腰横)、
脚マッサージの動作状況



現在行っているコース名

肩位置

もみ玉の動き

たたき動作が含まれる場合

もみ動作が含まれる場合

背筋伸ばし

背ヒーターアイコン


もみ玉の現在位置

座マッサージアイコン

- 自動コースの種類については「自動コース・もみ技一覧」を参照してください。(▶P31)

マッサージの終了について

マッサージ時間は、コースにより異なります。

- マッサージが終了すると終了画面を表示し、もみ玉が収納位置まで戻ります。
- 収納  で背もたれ部を起こし、脚部を収納してください。
- もみ玉収納中にリクライニングすると、収納動作が停止します。リクライニング終了後、もみ玉の収納動作が再開します。

選択コース	マッサージ時間
クイックコース	7分
自動コース もみ玉マッサージ	15分


ただちにマッサージを停止したいとき

1 **急停止** を押す。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- メインメニュー画面へ移行します。

マッサージを途中で終了したいとき

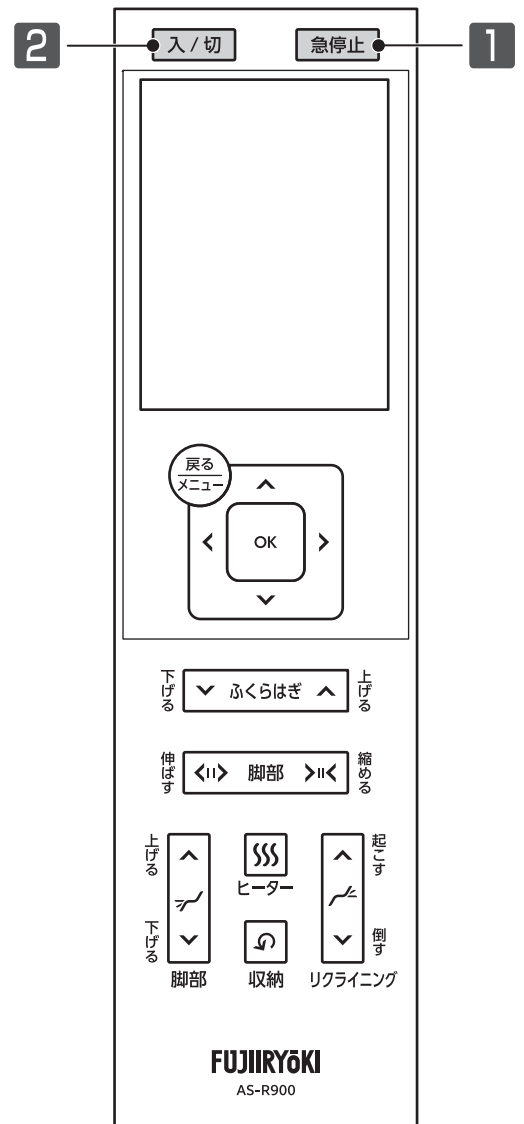
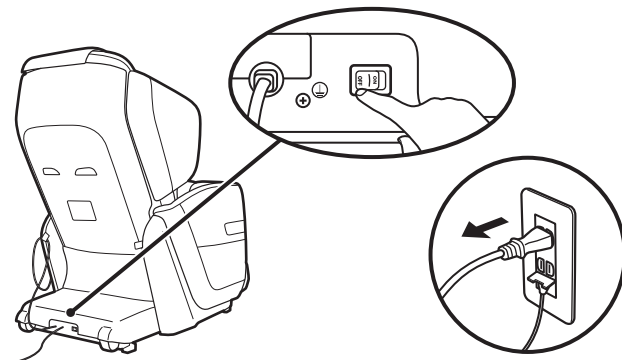
2 **入/切** を押す。

- もみ玉は収納位置まで移動します。
- 収納  で背もたれ部を起こし、脚部を収納してください。

本体の電源を切る

3 本体の電源スイッチ(主電源)を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。

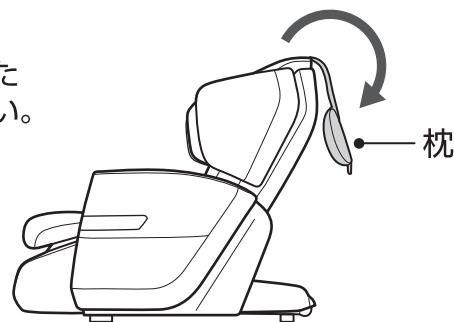
- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。
- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。



クイックコースの使い方

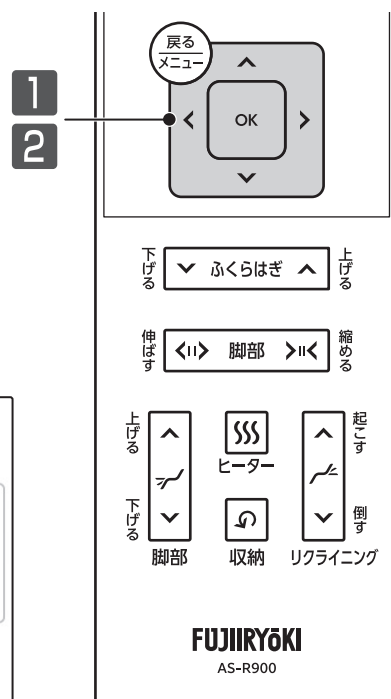
はじめに

- 液晶画面が表示されていない場合は、**入/切** を押してください。
- 液晶画面に「リクライニングのリセット」を促す内容が表示された場合は、**収納** を押して一度背もたれと脚部を収納してください。
- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶P18,19)



1 十字キーで「クイック」を選択し、**OK** を押す。

- 脚部が完全に下がっているときにクイックコースを開始すると、一定の角度まで脚部が上がります。



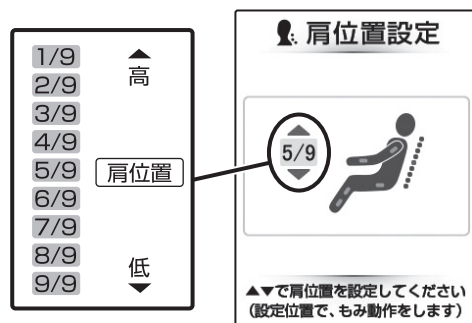
2 肩位置と体形の自動検出が開始する。

- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わると画面が移り、マッサージを開始します。



※ 手動設定をする場合は、自動検出中に **OK** を押すと、手動設定に切り替わります。

- 肩位置は、9段階から選択できます。十字キーでお好みの位置に調節し、**OK** を押します。
- **OK** を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージが始まります。



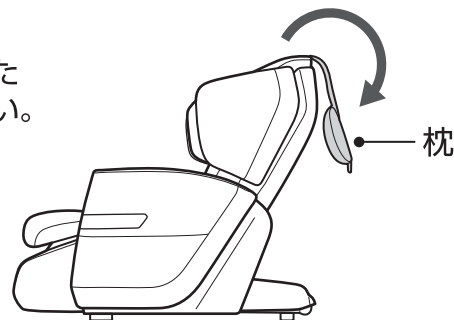
3 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示される。

- 体形の自動検出を行った場合、肩～腰下のマッサージの強さは自動で設定されます。自動検出中に **OK** を押してスキップした場合は全て「弱」でスタートします。脚マッサージ・エアーマッサージの強さは、全て「弱」でスタートします。
- 強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定などについては、「マッサージ動作中の調節のしかた」「設定の使い方」を参照してください。(▶P28～32)

もみ技マッサージの使い方

はじめに

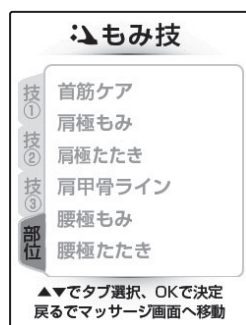
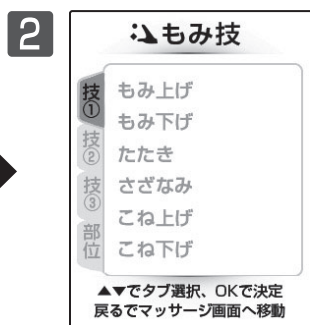
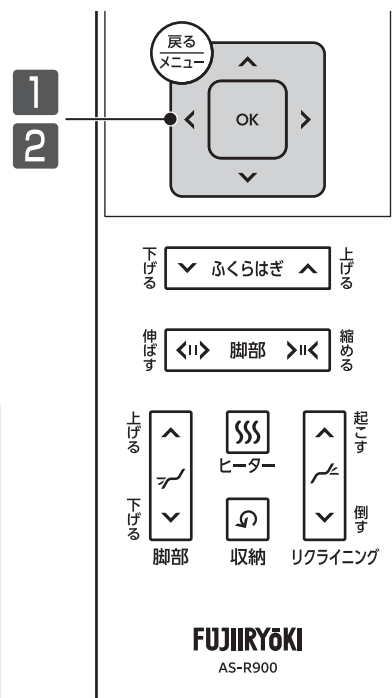
- 液晶画面が表示されていない場合は、**入/切** を押してください。
- 液晶画面に「リクライニングのリセット」を促す内容が表示された場合は、**収納** を押して一度背もたれと脚部を収納してください。
- 枕を後ろに回して、椅子に腰を掛けて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
マッサージが強く感じる場合は枕をつけてお使いください。
- リクライニング角度・脚部角度を調節してください。
(▶P18,19)



1 十字キーで「もみ技」を選択し、**OK** を押す。

2 十字キーで「もみ技①～③」または「部位」を選択し、**OK** を押す。
さらにお好みのもみ技を選択し、**OK** を押す。

- 脚部が完全に下がっているときにもみ技を選択すると、一定の角度まで脚部が上がります。



3 肩位置と体形の自動検出が開始する。

- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 肩位置を手動で設定したい場合は、「肩位置の自動検出中に手動で設定する場合」を参照してください。(▶P23)
- 自動検出が終わると画面が移り、マッサージを開始します。

4 選択したマッサージが始まる。

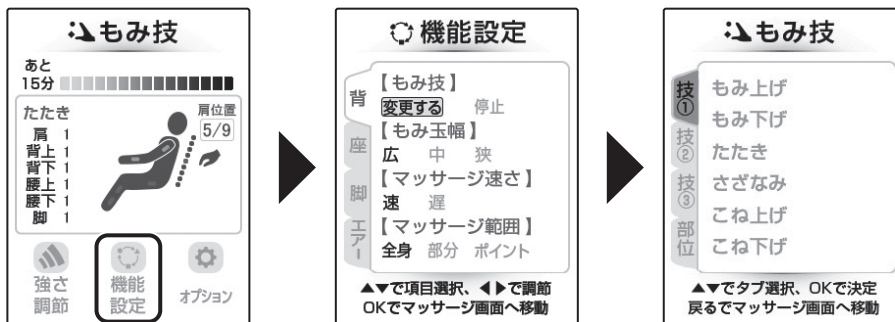
- 体形の自動検出を行った場合、肩～腰下のマッサージの強さは自動で設定されます。自動検出中に**OK**を押してスキップした場合は全て「弱」でスタートします。脚マッサージ・エアーマッサージの強さは、全て「弱」でスタートします。
- 強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定などについては、「マッサージ動作中の調節のしかた」「設定の使い方」を参照してください。
(▶P28～32)



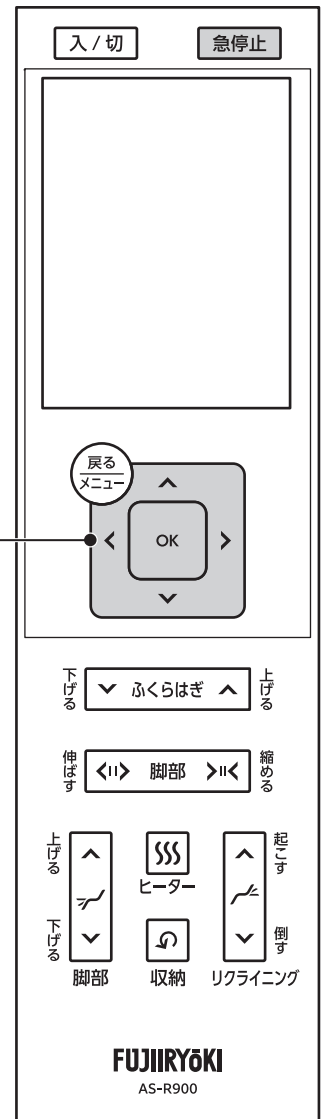
他のもみ技に変更したいとき

5 十字キーで「機能設定」を選択し、**OK** を押す。

6 十字キーで「背」を選択し、**OK** を押す。
さらに「【もみ技】 変更する」を選択し、**OK** を押すと、もみ技選択画面が表示される。



5
6
7
8

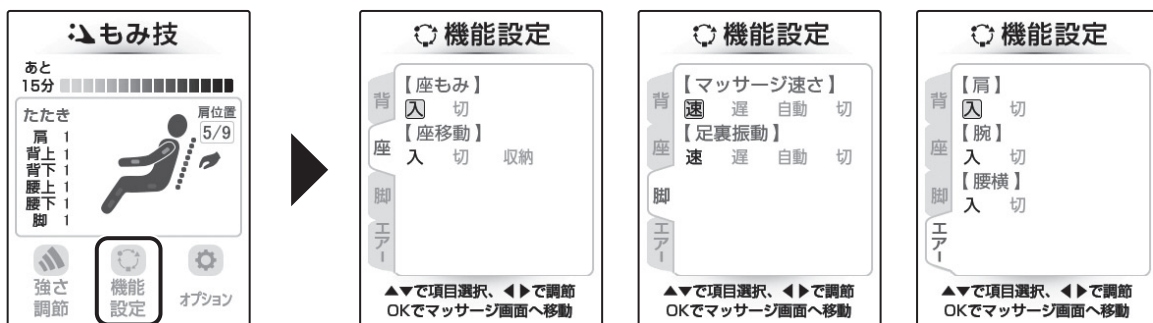


座部・脚部・エアーマッサージをしたいとき

7 十字キーで「機能設定」を選択し、**OK** を押す。

8 十字キーで「座」「脚」「エアー」から選択し、**OK** を押す。さらに十字キーでお好みの動作を選択し、**OK** を押すとマッサージ画面に戻る。

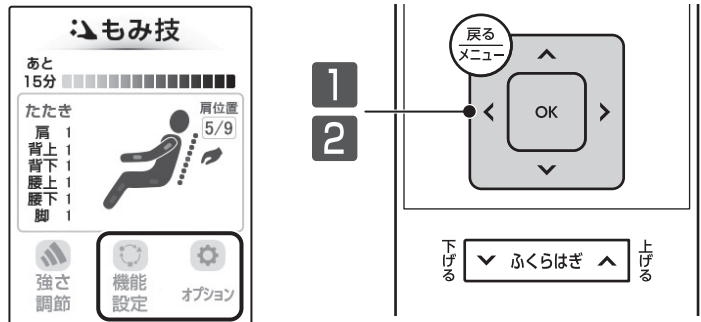
- **OK** を押さない場合は、約7秒後に自動でマッサージ画面へ戻ります。
- エアーマッサージのみを行いたい場合は、もみ技「停止」、マッサージ範囲「ポイント」を選択すると、背もたれ部のマッサージが停止します。
- 脚部が完全に下がっているときにもみ技や脚部マッサージを選択すると、一定の角度まで脚部が上がります。



マッサージ動作中の調節のしかた

マッサージ部位や動作を設定したいとき

- 1** 十字キーで「機能設定」または「オプション」を選択し、**OK** を押す。



- 2** 十字キーで設定したい項目を選択し、**OK** を押す。さらに十字キーでお好みの動作を選択し、**OK** を押すとマッサージ画面に戻る。

- 操作がない場合は、約7秒後に自動でマッサージ画面へ戻ります。
- 選択しているコース・マッサージによって、調節・設定できない項目があります。詳細は「マッサージ調節機能一覧表」をご参照ください。(▶P30)

機能設定・オプション画面で設定できる項目

① 背もたれ部 (もみ技マッサージ中のみ設定可能)

- ・もみ技 ・もみ玉幅 ・マッサージ速さ
- ・マッサージ範囲

※もみ技「停止」、マッサージ範囲「ポイント」を選択すると、背もたれ部のマッサージは停止します。

② 座部

- ・座もみ ・座移動

※座移動「収納」にすると、同時に座もみが「切」になり、座メカが座面前方の収納位置まで移動します。

③ 脚部

- ・マッサージ速さ ・足裏振動

④ エアーマッサージ

- ・肩 ・腕 ・腰横

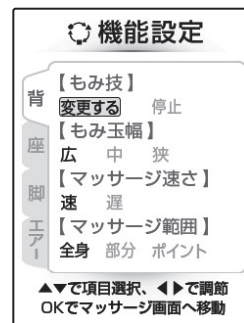
⑤ オプション

- ・脚ストレッチ ・ふくらはぎ可動範囲
- ・ヒーター設定

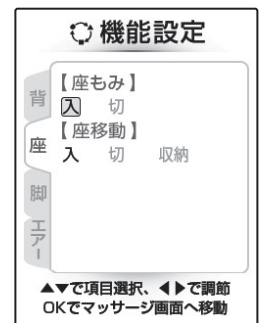
※ふくらはぎ可動範囲を「太もも」または「ひざ下」に設定すると、マッサージ中、数分毎に自動的にふくらはぎ部の角度が変わります。

太もも：ふくらはぎ→太もも→ひざ下→ふくらはぎ…
ひざ下：ふくらはぎ→ひざ下→ふくらはぎ…

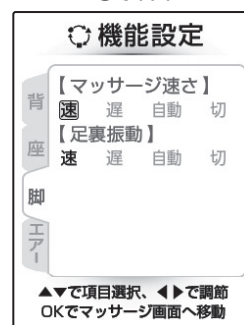
① 背もたれ部



② 座部



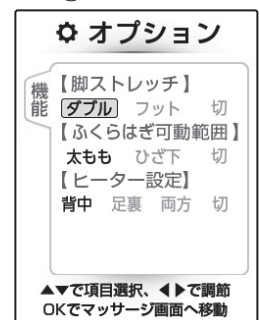
③ 脚部



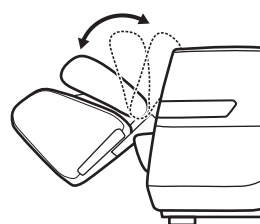
④ エアーマッサージ



⑤ オプション



ふくらはぎ可動範囲イメージ



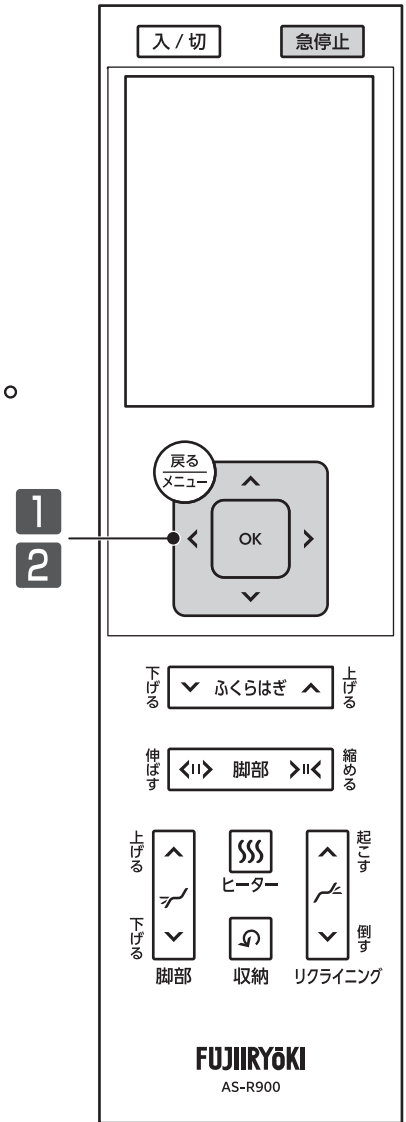
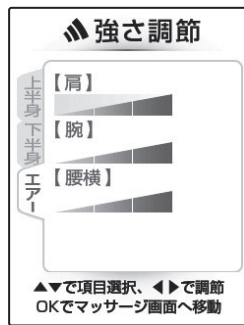
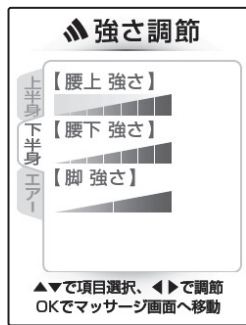
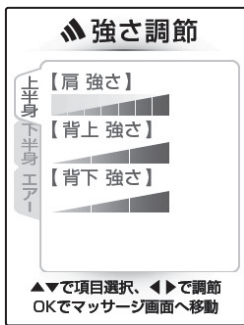
マッサージの強さを調節したいとき

1 十字キーで「強さ調節」を選択し、**OK** を押す。



2 十字キーで変更したい項目を選択し、**OK** を押す。
十字キーでお好みの強さに調節する。
OK を押すとマッサージ画面に戻る。

- 背もたれ部マッサージの強さは、肩・腰上・腰下7段階、背上・背下3段階から調節できます。
- 脚部マッサージの強さは2段階から調節できます。
(強弱調節ができるのは、ふくらはぎ部のみです)
ふくらはぎ周囲のサイズによって、マッサージが強く感じる場合があります。
- エアーマッサージの強さは、肩・腕・腰横3段階から調節できます。



マッサージ動作中の調節のしかた

マッサージ調節機能一覧表

各マッサージ中に調節できる内容の一覧です。

コース・もみ技		機能設定					オプション	強さ
		背(幅・速さ)	背(範囲)	座	脚	エア		
自動コース(全身)	プレミアムケア	-	-	●	●	●	●	●
	疲労回復	-	-	●	●	●	●	●
	リフレッシュ	-	-	●	●	●	●	●
	やすらぎ	-	-	●	●	●	●	●
	ストレッチ	-	-	●	●	●	●	●
自動コース(部位)	首 疲労回復	-	-	●	●	●	●	●
	肩 リフレッシュ	-	-	●	●	●	●	●
	背 やすらぎ	-	-	●	●	●	●	●
	腰 疲労回復	-	-	●	●	●	●	●
	下半身プレミアム	-	-	●	●	●	●	●
	クイック	-	-	●	●	●	●	●
もみ技①	もみ上げ	速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	もみ下げ	速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	たたき	幅/速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	さざなみ	速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	こね上げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	こね下げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
もみ技②	押しもみ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ループもみ上げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ループもみ下げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ループさざなみ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ほぐしもみ上げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ほぐしもみ下げ	-	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
もみ技③	波ローリング	-	全体/部分	●	●	●	●	●
	ストレッチもみ	速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ストレッチたたき	幅/速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	ストレッチさざなみ	速さ	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	指圧	幅	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
	伸ばし指圧	幅	全体/部分/ポイント	●	●	●	●	●
もみ技(部位)	首筋ケア	-	-	●	●	●	●	●
	肩極もみ	-	-	●	●	●	●	●
	肩極たたき	-	-	●	●	●	●	●
	肩甲骨ライン	-	-	●	●	●	●	●
	腰極もみ	-	-	●	●	●	●	●
	腰極たたき	-	-	●	●	●	●	●
	背すじ伸ばし	幅	全体/部分	●	●	●	●	●

自動コース・もみ技一覧

自動コースの種類

●プレミアムケア

部位ごとを丁寧にほぐすプレミアムなコース

●全身疲労回復

全身をくまなくほぐすマッサージコース

●リフレッシュ

たたき動作を中心としたスッキリ感の高いコース

●全身やすらぎ

もみ動作が中心のゆったりとしたコース

●ストレッチ

ストレッチ動作を中心としたマッサージコース

●首 疲労回復

首周辺の疲れに特化したコース

●肩 リフレッシュ

肩周りの疲れを集中的にほぐすコース

●背 やすらぎ

背中を伸ばす動作でゆっくりほぐすコース

●腰 疲労回復

腰の疲れを集中的にほぐすコース

●下半身プレミアム

下半身の疲れを集中的にほぐすプレミアムなコース

●クイック

7分間で全身をほぐす時短スッキリコース

もみ技の種類

●もみ上げ

下から上へ筋肉をもみほぐします。

●もみ下げ

上から下へ筋肉をもみほぐします。

●たたき

リズムカルな動きで筋肉の疲れをとります。

●さざなみ

もみながらたたく細かな動きで疲労をやわらげます。

●こね上げ/こね下げ

こねる動作でもみほぐします。

●押しもみ

押し上げながらもみ動作を行います。

●ループもみ上げ

「もみ上げ」よりも広い範囲でもみ上げマッサージを行います。

●ループもみ下げ

「もみ下げ」よりも広い範囲でもみ下げマッサージを行います。

●ループさざなみ

「さざなみ」よりも広い範囲でさざなみマッサージを行います。

●ほぐしもみ上げ/ほぐしもみ下げ

「もみ上げ」「もみ下げ」動作を一定範囲で細かく行います。

●波ローリング

背中全体をもみほぐします。

●ストレッチもみ

筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

●ストレッチたたき

リズムカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

●ストレッチさざなみ

もみながらたたく細かな動きでもみほぐしながら下から押し上げます。

●指圧

筋肉を押し上げてじっくりマッサージします。

●伸ばし指圧

一定範囲の筋肉を押し上げてマッサージします。

●首筋ケア

首筋をもみ上げ、昇降動作で首肩の付け根を押し込みマッサージします。

●肩極もみ

肩まわりを、上からじっくりもみほぐします。

●肩極たたき

肩まわりを上からのリズムカルな動きでじっくりマッサージします。

●肩甲骨ライン

肩甲骨内側をなぞるようにマッサージします。

●腰極もみ

腰まわりをじっくりもみほぐします。

●腰極たたき

腰まわりをリズムカルな動きでじっくりマッサージします。

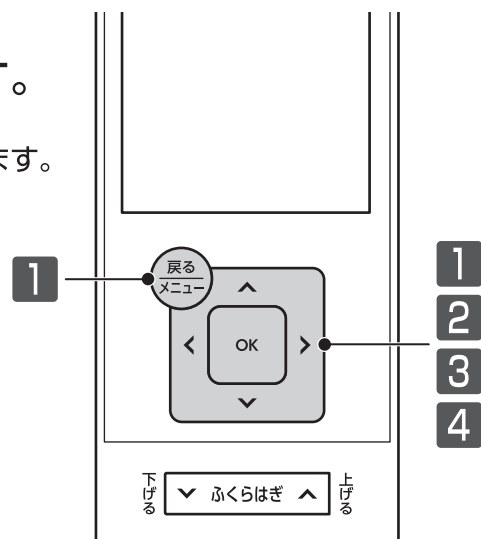
●背すじ伸ばし

背すじに沿って体を伸ばします。
※もみ技マッサージ中に機能設定で【もみ技】停止 【マッサージ範囲】全身 / 部分にすると背すじ伸ばし動作を行います。

設定の使い方

1 十字キーで「設定」を選択し、**OK**を押す。
さらに、設定したい項目を選択し、**OK**を押す。

- マッサージ画面で **戻るメニュー** を押すと、メインメニューが表示されます。



肩位置設定

2 十字キーでお好みの位置に調節し、**OK**を押す。

- **OK** を押さない場合は、自動的に最終の選択位置で決定されます。
- 肩位置は、9段階から設定できます。



体形検知

3 体形の自動検出が開始する。

- 自動検出中は、深く腰掛け、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。

※マッサージ中は体形検知を選択できず、体形の自動検出をやり直すことができません。
マッサージを終了してから行ってください。



強さ設定

4 十字キーで調節したい項目を選択し、**OK**を押す。
十字キーでお好みの強さに調節する。

- 背もたれ部マッサージの強さは、肩・腰上・腰下7段階、背上・背下3段階から調節できます。
- 脚部マッサージの強さは2段階から調節できます。(強弱調節ができるのは、ふくらはぎ部のみです)
- エアーマッサージの強さは、肩・腕・腰横3段階から調節できます。



ヒーターの使い方

⚠ 警告


ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れるような使い方をしない。
低温やけどを起こすおそれがあります。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

低温やけどについて



- 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。

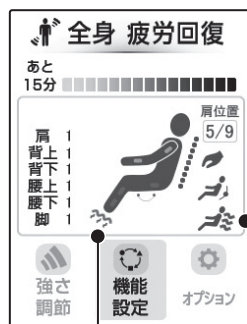
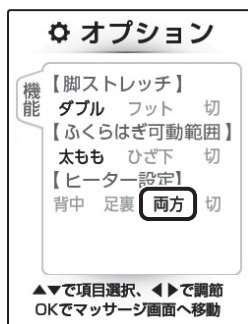
- 背中と足裏にヒーターがあり、それぞれ「入/切」を設定することができます。
- ヒーターは、マッサージ中にのみ使用できます。
- 背中ヒーターは、背もたれ部マッサージと同時にのみ使用でき、マッサージが終了するとヒーターも終了します。背もたれ部マッサージと同時に使用しない場合、約90秒のみ動作します。
- 足裏ヒーターは、脚部マッサージ・足裏振動のいずれかと同時にのみ使用でき、マッサージが終了するとヒーターも終了します。単独で使用する場合、約90秒のみ動作します。

リモコンのボタンで操作する

- 1 マッサージ中に、ヒーター  を押すと、「両方」→「足裏のみ」→「背中のみ」→「切」と順に切り替わります。

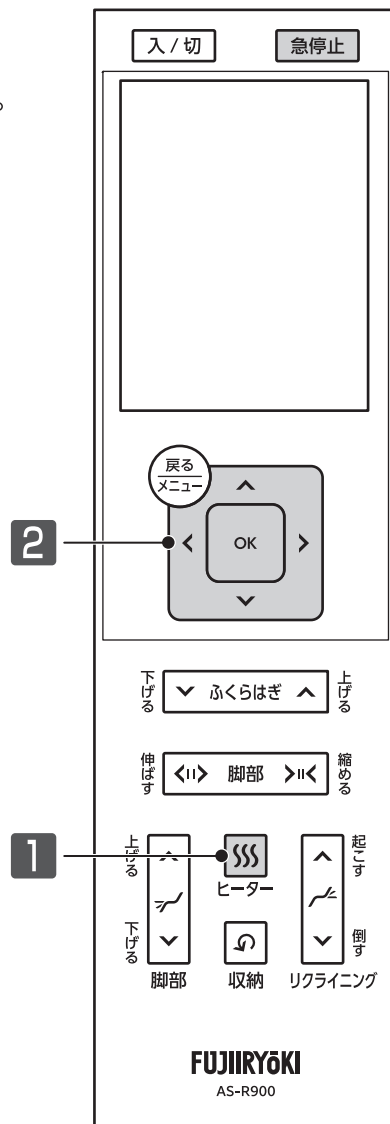
オプションから設定する

- 2 マッサージ中に、十字キーで「オプション」を選択し、 を押す。
ヒーター設定で「背中」「足裏」「両方」からお好みの部位を選択し、 を押すとマッサージ画面に戻る。




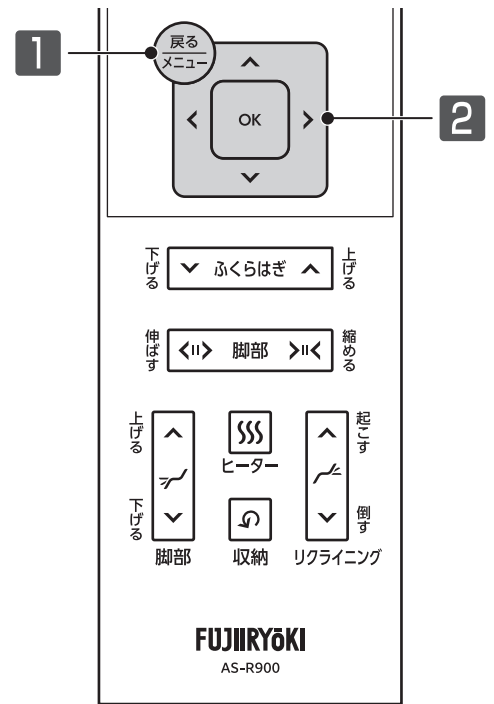
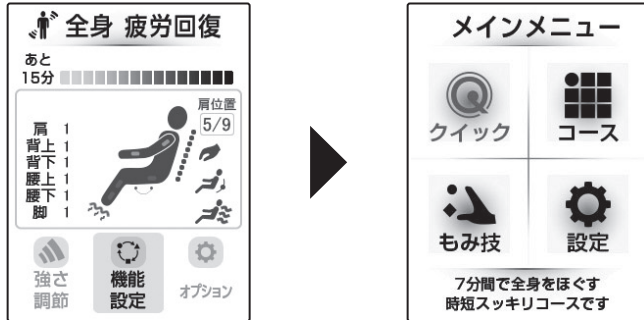
背中ヒーターアイコン


足裏ヒーターアイコン



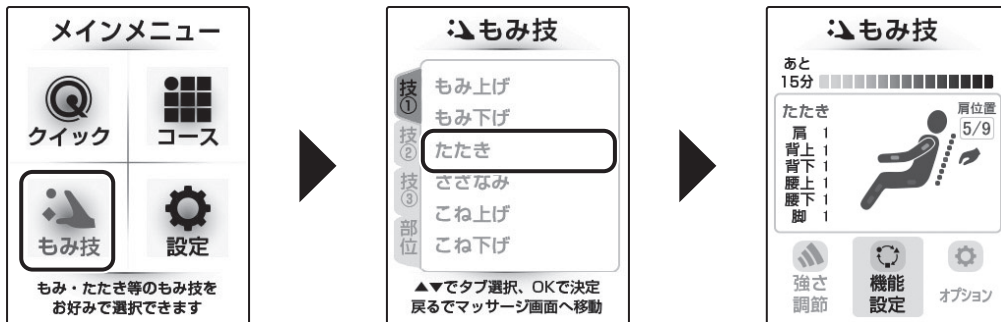
途中でマッサージを変更するときは

1 マッサージ中に  を押すと、メインメニューが表示される。



2 十字キーで変更したいコースや技を選択し、 を押すと、選択したマッサージが開始する。

- 変更した後も残り時間のカウントは継続され、最大 15 分でマッサージは終了します。
- しばらく操作しなかった場合は、自動でマッサージ画面へ戻ります。



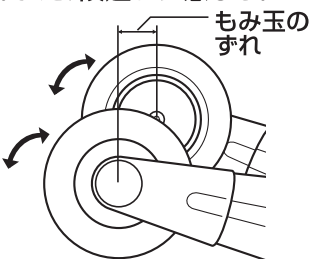
MEMO

Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。

そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 マッサージをより強くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を起こす。
- 枕をつける。
- 背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？（脚部に脚がフィットしないなど）

A 背もたれ部の角度と脚部の角度を調節してください。（▶P18,19）

- 背の低い人
背もたれ部を起こし、脚部を上げる。
- 背の高い人
背もたれ部を倒し、脚部を下げる。

Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日約30分、ヒーターとマッサージを毎日使用した場合、約77円/月です。
1日約30分、マッサージを毎日使用した場合、約61円/月です。
電気料金目安単価：27円/kWh（税込み）で算出。（2021年11月現在、当社調べ）

Q6 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q7 肩位置の自動検出をしても肩位置が合わないのですが？

A 自動検出後の肩位置が合わない場合は、肩位置調節をしてください。（▶P32）

Q8 病院に通院しているけど、使っても大丈夫？

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q9 肩エアーマッサージの後、肩が赤くなるのですが？

A 使用後、肩にマッサージの跡が残る場合があります。これはマッサージによるもので、時間とともに消えていきます。肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。アクセサリ類もはずしてご使用ください。

Q10 自動コースのマッサージ動作がいつもと異なる。

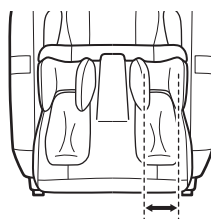
A 同じコースでも、強さ調節やリクライニング動作、もみ玉への負荷のかかり方によって動作のタイミングが変わり、エアーの膨らみ回数、もみ玉の動作のタイミングが変わることがあります。

Q11 リモコン画面が消えているのに温かいのですが？

A 本体の後側にある電源スイッチ（主電源）が「ON」になっているとリモコンに電源が供給され続けるため、リモコンを使用していなくても温かくなります。

Q12 ふくらはぎ部の適応サイズのめやすは？

A ふくらはぎ周囲：約38cm以下
※ふくらはぎ周囲のサイズによっては、マッサージが強く感じる場合があります。



無負荷動作時における
ふくらはぎ部の幅（内径）：
最小約5cm～最大約13cm

Q13 脚部の動作中にエラーが出るのですが？

A 脚部の動作中に負荷がかかると安全装置が作動し、一時的にリモコンにエラーが表示される場合があります。(エラー 21, 30, 31) 負荷が解除されると、再度操作ができる状態へと復帰します。製品の故障ではございませんので、安心してお使いください。

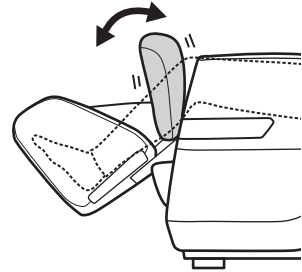
エラー21

脚部が下がる動作中、下に障害物等があり、負荷がかかると表示されるエラーです。障害物を取り除いてください。分厚いじゅうたんやカーペットなどに引っかかり、負荷がかかった場合にもエラーが表示されることがあります。



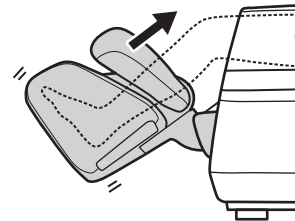
エラー30

ふくらはぎ部のもみ板が上下に移動する際に負荷がかかり上下移動ができなかったときに表示されるエラーです。(例：すべりにくい素材のズボンを履いている、等) 負荷の原因を取り除き、電源を入れなおしてください。

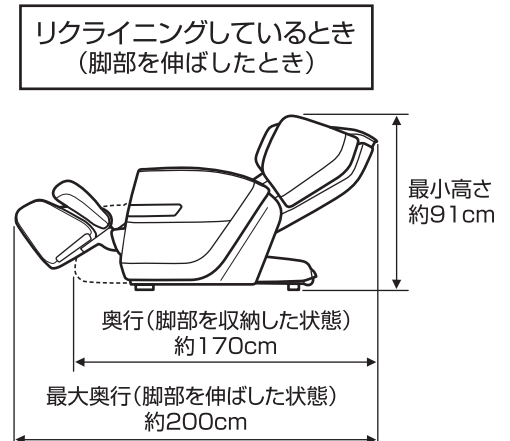
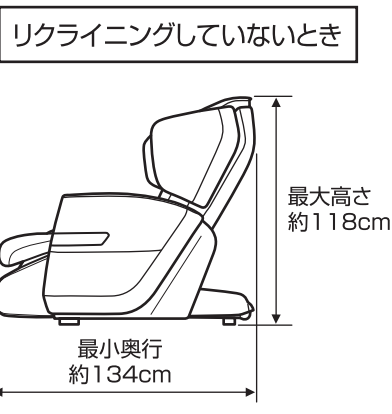
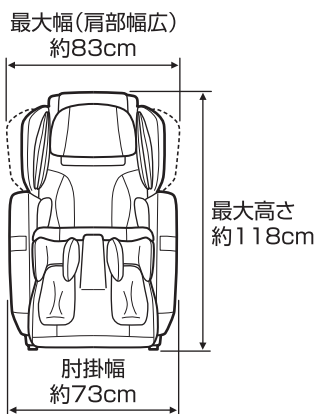


エラー31

脚部の伸縮動作や収納動作の際に負荷がかかり、縮む動作ができなかったときに表示されるエラーです。(例：足で踏ん張っている、何かが引っかかっている、等) 足裏部に負荷がかからないようにしてください。



Q14 本体の寸法を教えてください。 **A** 下図をご参照ください。



お手入れと保管のしかた

⚠ 警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
感電のおそれがあります。



⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・アルカリ性洗剤・漂白剤などの薬品でふかない。
変色・変形・感電・引火のおそれがあります。

お願い 定期的にお手入れを行ってください。
本体は清潔にし、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕部分（PVC レザー部分）

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
 2. 水を含ませて、固くしぼった布で洗剤をふき取る。
 3. 乾いたやわらかい布でふき、自然乾燥させる。
- 張地などに色が移ることがありますので、色落ちしやすい衣類での使用はご注意ください。
 - 整髪料・ヘアケア用品・保湿クリームなどに含まれている成分により、レザー部分がひび割れや劣化するおそれがあります。変色や色移りの原因にもなりますので、上記のような商品をご使用の場合は、触れる部分にタオルを敷くなど、直接触れないようにご使用ください。
また、固くしぼったタオルなどで、定期的なふき取りを行うことをおすすめします。
 - アイロンをかけないでください。生地を傷めるおそれがあります。

樹脂部分

1. 水で薄めた中性洗剤を布に含ませて、固くしぼり、ふく。
 2. 乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようふき取る。
- みがき粉などは使用しないでください。キズ、変色、ひび割れの原因になります。

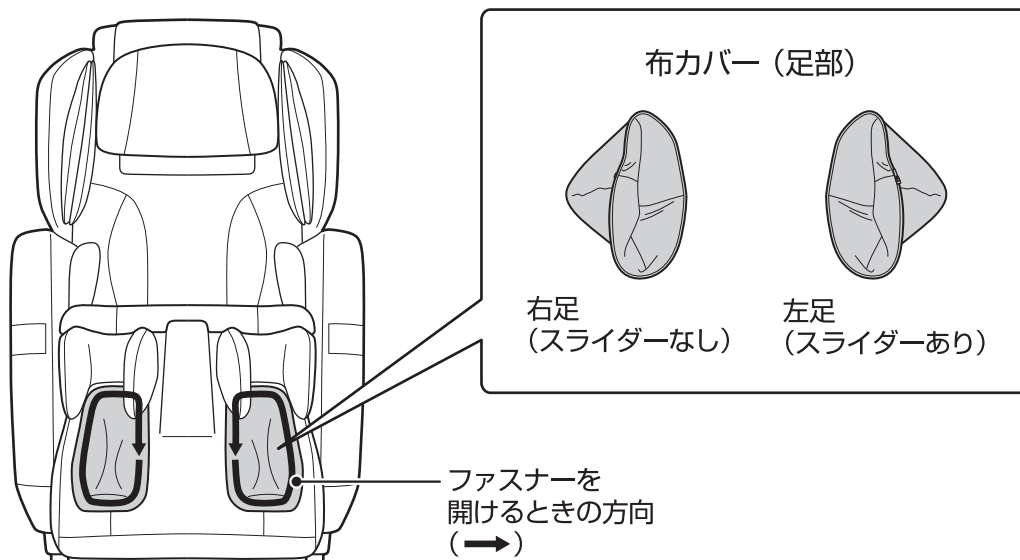
リモコン部分

1. 乾いたやわらかい布でふく。
- 濡れたタオルなどでふかないでください。故障の原因になります。

布カバー（上・下）

1.ぬるま湯で手洗いする。

- 色落ちすることがありますので、他の物との洗濯はおさげください。
- 陰干しで十分に乾燥させた後、本体に取り付けてください。



取りはずし方

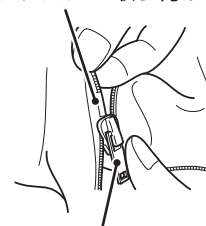
1. ファスナーのスライダーを指でつまみ、ファスナーを開けてください。
2. ファスナーが完全にはずれたことを確認し、布カバーを取りはずします。

取り付け方

1. ファスナーのスライダーに、取り付け部を差し込み、ファスナーを最後まで閉めます。
 2. かかと部分を整えます。
- ※布カバーはそれぞれの形状に合わせて右足用・左足用があります。

- 布カバーを取り外した状態で使用しないでください。

ファスナー取り付け部



スライダー

保管のしかた



警告

浴室など湿気が多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビ・サビの原因になります。

本体は汚れやほこりを取った後、温度・湿度・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。長い間使用されていない場合は、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

- 直射日光が長時間当たるところ、ストーブなどの近くの高温になるところには保管しないでください。変色・変質の原因になります。

お手入れと保管のしかた

本体の移動のしかた

⚠ 注意

人や物を乗せて移動しない。

故障やけがのおそれがあります。

木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずったり、キャスターを使って移動をしない。

床面に傷がつくおそれがあります。

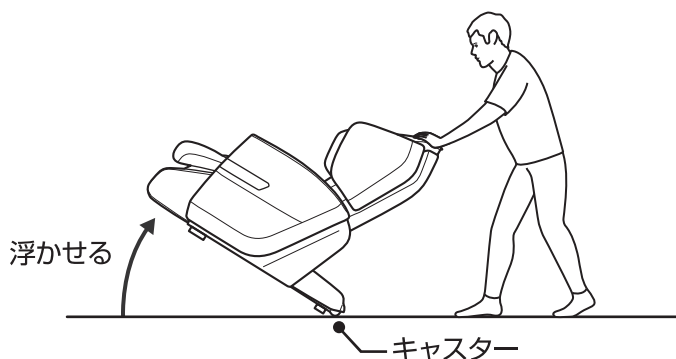
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。

けがのおそれがあります。

キャスターで移動する場合

本体の前方を浮かし、押して移動する。

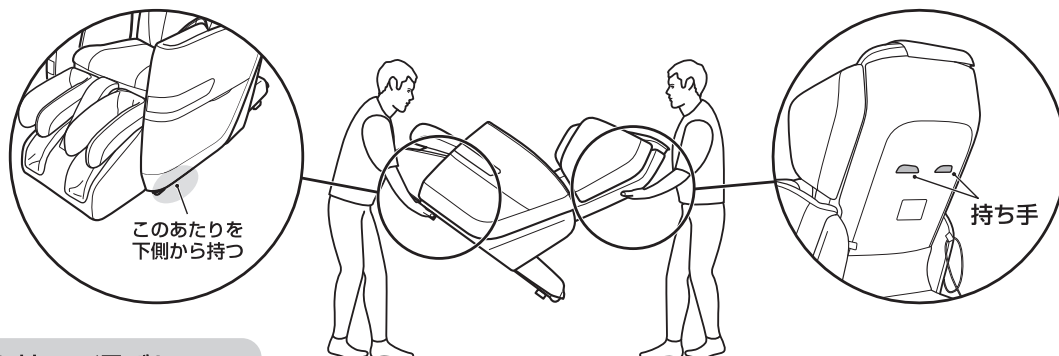
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 搬入中にリモコンを落とさないよう、ご注意ください。
- 下ろすときは、脚部を床にぶつけないようゆっくり下ろしてください。



2人以上で持ち上げて移動する場合

本体前面下側と、背もたれ部の持ち手を持ち、移動します。

- 重量物ですので、必ず2人以上で運んでください。
- 脚部を持たないでください。故障やけがの原因になります。
- ゆっくり慎重に運んでください。
- 搬入中にリモコンを落とさないよう、ご注意ください。
- 足元に十分注意して、ゆっくりと下ろしてください。



※脚部を持って運ばないでください。故障やけがのおそれがあります。

故障かなと思ったら



警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

- ご使用中に次のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。
 - もみ玉上下移動時のカタカタ音
 - マッサージ動作時のギア・モーターの音
 - もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
 - たたき、さざなみ動作時のカタカタ音
 - もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります
 - 「速さ」調節による音の違い
 - 負荷をかけた時のモーターのうなり音
 - エアー動作時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
 - エアーバッグが膨らむ / 縮むときに出る音（腕エアー等、左右で音に差が生じることがあります）
 - リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（キュー音）
 - 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生します）
 - ヒーターのモーター音
 - 「肩」使用時のキシミ音
- 縫製の特性上、部分的に軽微なしわや弛みが生じる場合がありますが、不良品ではありません。
- 生地特性上、ややおいが感じられる場合がありますが、異常ではありません。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P10、17
	本体後側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	P10、17
動作せず リモコンから ピッピッの連続音 がしたり、ランプが 点滅する	外来雑音による、誤動作が考えられます。	本体後側の下部にある電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグを差し直してください。	P10、17
動作が途中で止まる (リモコンを押しても動作しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直してください。	P8、9 P10、17
	無理な力がかかっていますか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の下部にある電源スイッチを入れ直し、もう一度初めから操作し直してください。	P10、17
	本体後側にある緊急停止スイッチに負荷がかかっていますか？	緊急停止スイッチの上に人や物が乗っていないことを確認してください。	P6
	長時間連続で使用していませんか？	長時間連続で使用するとモーターの温度が上昇し、安全装置が働きます。1時間程度、本体を停止させてください。	-
リクライニングができない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P10、17
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	P8、9

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客さま相談窓口までお問い合わせください。

愛情点検

⚠ 注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

● 保証書

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

● 補修用性能部品の保有期間

当社は本機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

P41 に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

● 保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

● 保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

● その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。修理料金は、ご購入先、または当社のお客様相談窓口までお問い合わせください。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

医療機器の修理に関して

本製品は医療機器です。医療機器の修理には、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づき修理する商品および修理の方法に応じて厚生労働省令で定める区分に従い、事業所ごとで許可を受けた修理業者による修理が必要です。この為、お客様ご自身での分解・修理のご要望はお受けできませんのでご了承ください。

仕様

販売名	マッサージチェア H21		
品番	AS-R900		
類別	機械器具 77 バイブレーター		
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)		
医療機器認証番号	303AKBZX00104000		
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V	
	時間	20分	
	入力 (消費電力)	190W (待機電力: 8W)	
	電動機消費電力	150W	
	電熱器消費電力	40W	
背もたれ部(メカ)マッサージ 速さ調節範囲	もみ	遅 約20回/分 速 約27回/分	
	たたき	遅 約360回/分 速 約490回/分	
	上下移動	約4.0cm/秒	
座部(メカ)マッサージ 速さ調節範囲	もみ	約20回/分	
	前後移動	約0.93cm/秒	
脚部(メカ)マッサージ 速さ(自転回数)調節範囲	足先・ ふくらはぎ	もみ	遅 約6回/分 速 約9回/分
		ローラー (円柱側面刺激)	遅 約6回/分 速 約9回/分
足裏振動速さ	遅 1800rpm 速 2000rpm		
エアーマッサージ空気圧	80kPa 以下		
メカ (もみ玉) マッサージ強さ調節範囲	肩: 7段階調節 背(上下): 3段階調節 腰(上下): 7段階調節 脚: 2段階調節		
エアーマッサージ強さ調節範囲	肩・腕・腰横: 3段階調節		
肩位置調節	9段階調節		
オートタイマー	約7、15分		
リクライニング角度	約122度~約154度		
寸法	リクライニングしていないとき (脚部収納、肩部を閉じたとき)	幅 約73×奥行 約134×高さ 約118cm	
	リクライニングしたとき (脚部最大使用、肩部を開いたとき)	幅 約83×奥行 約200×高さ 約91cm	
適応サイズ(めやす)	ふくらはぎ周囲: 約38cm 以下		
質量	約84kg		
張地	PVCレザー		
製造元	蘇州大科健身器材有限公司 SUZHOU DAITEC EXERCISING MACHINE CO.,LTD. (CHINA)		
製造販売元	株式会社フジ医療器		

販売名	マッサージチェア H21	品番	AS-R900	製造番号	
保証期間	お買い上げの日から1年間		保証対象	本体（但し、消耗品は除く）	
ご購入者	フリガナ			お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名	様		ご購入先	電話 ()
	ご住所	〒			
	電話 ()				

※ 製品をご購入の際は、保証書にお買い上げ日及びご購入先が記入されているかご確認ください。記載がない場合は、ご購入先へお申し出いただくか、納品書、レシートなどお買い上げ日及びご購入先が分かる書類を添付して大切に保管してください。

【無料修理規定（一部抜粋）】

- 詳しくはフジ医療器ホームページ、もしくはお客様相談窓口にてご確認ください。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申し出ください。
 - ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を呈示ください。
※離島又は離島に準ずる遠隔地の出張修理/交換作業に伴う費用が発生する場合がございます。
 - ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - 保証期間内でも次の場合などには有償修理になります。※故障及び損傷の状況によっては修理できない場合もございます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 購入後の取扱いが適正でない為に生じた故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - 本書の呈示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-027-612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、
まずご購入先へご連絡ください。

フリーダイヤル

☎0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分 ※土日祝日、年末年始、夏季休業日を除く。

AS-R900の操作方法はソムリエコールに
ご相談ください。

フリーダイヤル

☎0120-113-706

FAX・Webでの受付も行っております。

FAX番号 06-4793-0818

Web フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付しております。

フジ医療器ホームページ www.fujiiryoki.co.jp

FAX・Webでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2022年3月3日(第4版)